

【 I . 事業活動の概要】

I . 一般情勢

令和5年の我が国の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え改善しつつあり、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えている。

他方、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付かず、個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠き、これを放置すれば再びデフレに戻るリスクがある。

このため、政府ではデフレ脱却のための一時的な措置として国民の可処分所得を下支えするとともに、構造的賃上げに向けた供給力の強化を図るため「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を策定し、その裏付けとなる令和5年度補正予算を迅速かつ着実に執行するなど、当面の経済財政運営に万全を期すとした。

トラック運送業界に関する諸問題について、2019年4月より順次施行された働き方改革関連法に基づく改正改善基準告示（時間外労働時間上限規制）が、2024年4月よりトラック運転者にも適用され、これらに対応するためには、労働環境の整備を進めるとともに、その原資となる運賃として「標準的な運賃」の届出と、それに基づく適正運賃の収受は最も重要である。しかしながら燃料価格高騰による適切な燃料費や物価上昇等により増加した輸送コストを適正に価格転嫁した運賃収受の取り組みでは、荷主との価格交渉も進展せず、安定した就労の確保も難しくトラック運送事業者は大変厳しい状況であった。

その様な中、一般社団法人埼玉県トラック協会（以下「埼玉県トラック協会」とする。）では、「燃料高騰対策等への支援に関する要望書」を大野埼玉県知事へ手渡し、県内63市町村へ送付した。その結果、埼玉県では地方創生臨時交付金を活用した「重点支援地方交付金」（以下「重点支援地方交付金」とする。）の中からトラック運送事業者の経営改善に対する支援として総額23億円を超える予算をご承認いただき、県内のトラック運送事業者への支援金の交付が始まったほか、県内一部市町村でも開始されるなど、地域のトラック運送事業者に対し重点支援地方交付金によるご支援をいただいた。

さらに、埼玉県トラック協会では、現状や将来を見据えた新たな取組みの議論、従前の課題について深掘りした議論と機動性のある効率的な運営を目指すとともに、政府、公益社団法人全日本トラック協会（以下「全日本トラック協会」とする。）、更に他都道府県トラック協会と意識的連携ができるよう委員会構成の変更を行い、事業の見直し、新規事業の立上げ等を検討しながら、理事会機能の強化を図り会員事業者への支援を徹底し、発展的かつ革新的な協会事業運営を目指してきた。

今後もトラック輸送の公共的使命を果たすべく、より安定的な輸送力の確保と安心、安全で質の高い輸送サービスを提供していくため、安全、環境、労働、災害、働き方、経営支援、適正化事業、ドライバーの安全運行の確保等、諸対策を積極的に推進した。

Ⅱ. 事業活動

1 会員及び車両状況

(令和6年3月31日現在)

種 別	本 年 度	前 年 度	備 考
会 員 数	2,443社	2,441社	入会 54社 退会 52社
車 両 数	普 通 車	68,009台	+611台
	小 型 車	2,581台	-1,097台
	計	70,590台	-486台

2 主な事業活動

【最重点項目】

(1) 「標準的な運賃」の届出促進により会員事業者の届出率60%を目指す取り組み及び標準的な運賃活用による適正な運賃・料金の収受等転嫁対策の推進

① 令和2年4月に告示された標準的な運賃については、これまで会員事業者への支部別、ブロック別での説明会を実施し届出促進に努めてきたが、令和5年度に標準的な運賃の見直しが公表され、令和6年3月に告示されるまで標準的な運賃の届出促進の取り組みに少なからず影響することとなった。しかしながら、2024年問題が目前に迫るなか、労働環境改善は問題解決に必須であり、そのため必要な労務費等を確保するには原資となる適正な運賃・料金の収受を推進することが必要なことから、支部等の行事へ参加した時など常に機会をとらえて、標準的な運賃届出の必要性等を説明し、会員事業者に対して届出の促進に努めた。なかでも、希望する支部に対しては、令和5年度から標準的な運賃を届け出ることによって助成額を倍額にすることとなった「健康診断助成金」の詳細説明とあわせ標準的な運賃の届出の必要性に係る説明会を行い、標準的な運賃の届出率と健康診断助成金の申請率の向上を図った。

② 国土交通大臣が定める標準的な運賃の届出促進及びセミナー等の開催について、令和6年4月から働き方改革関連法に基づき、ドライバーの時間外労働時間の上限規制が適用された。このため重要な社会インフラであるトラック輸送が滞ってしまうことのないよう、トラック運送事業者が人材を確保し、法令遵守を徹底し、持続的なトラック輸送を維持できるよう国土交通省により「標準的な運賃」が定められた。しかしながら、この「標準的な運賃」をもって荷主企業に運賃交渉を行うためには、その原価構成や意味をしっかりと理解したうえ、理論的な説明の下で運賃交渉を行うことにより初めて成功裏に成しえるものであることから、従来の原価計算セミナーに代わり、働き方改革の実現と燃油費等諸物価の高騰に対応すべく「標準的な運賃」の収受のため、さらには自社独自の原価を反映した運賃表の作成を目指すため、「標準的な運賃活用セミナー」と題し令和5年10月23日に38名、令和5年11月21日に30名の参加をいただき開催した。

(2) 大規模自然災害発生時における緊急輸送体制の確立及び災害物流専門家の更なる育成

① 大規模自然災害等の発生時における緊急支援物資輸送体制の確立

ア. 大規模自然災害等の発生時における埼玉県及び市町村との連携

埼玉県トラック総合教育センター（以下「総合教育センター」とする。）を、「広域支援拠点」とする協定を令和5年9月6日に埼玉県と締結し、大規模自然災害等の発生時、緊急支援物資等の集積場所や全国からの警察、消防等の救援部隊の集結場所として活用していくこととした。また、災害発生時の円滑な緊急支援物資輸送の確保を図るため、埼玉県トラック協会及び埼玉県トラック協会各支部（以下「協会各支部」とする。）と埼玉県及び各市町村で、緊急支援物資輸送拠点施設の現場確認を新たにスタートさせ、災害発生時の搬出入口や利用できる設備、備蓄状況等の把握や確認、施設台帳の作成を行い、情報を共有し連携強化を図ることとした。

○埼玉県トラック協会と埼玉県	埼玉県中央防災基地	令和5年10月16日
○朝霞支部と朝霞市	朝霞市総合体育館	令和6年1月15日
○深谷支部と深谷市	深谷市役所	令和6年1月29日
○川口支部と川口市	川口オートレース場	令和6年2月13日
○浦和支部、大宮支部、岩槻支部とさいたま市	広域拠点備蓄倉庫	令和6年3月14日

イ. 緊急支援物資輸送への対応

大規模自然災害等の発生時に迅速・的確な緊急支援物資輸送を行うため、九都県市防災訓練をはじめとする各種訓練等への参加・協力を行い、緊急時対応力の向上を図った。

○九都県市物資輸送訓練参加

浦和支部、大宮支部、岩槻支部、朝霞支部 令和5年8月8日～9月14日

○三県（埼玉県、群馬県、新潟県）合同防災訓練参加

会場：総合教育センター 令和5年10月30日

ウ. 大規模自然災害及び事故等の局地災害発生時の支援

大規模自然災害や事故等の局地災害発生時に迅速に出動して、災害医療活動が円滑に行えるよう埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART）の登録機関（上尾中央総合病院）へ活動用車両1台を贈呈した。

エ. 「能登半島地震」の発生に伴う緊急支援物資輸送への対応

埼玉県トラック協会及び協会各支部は埼玉県及び県内63市町村と災害時物資輸送に関する協定を結んでいる。令和6年1月1日に発生した「能登半島地震」の発生に伴い、埼玉県及び7市から協定に基づく緊急支援物資輸送の要請を受け、石川県内物資輸送拠点や避難所等に延べ13回、トラック16台で水、食料、ブルーシート、簡易トイレ等の支援物資輸送を行った。

オ. その他防災、災害対策に資する取り組み

○他県トラック協会施設等の視察

令和5年10月25日に公益社団法人福岡県トラック協会 筑後緊急物資輸送センターの視察を行い、10月26日に公益社団法人熊本県トラック協会において、吉住

前専務理事を講師に熊本地震時対応等についての講話を拝聴した。

○災害時対応発電機等助成

日頃から災害に備える会員事業者支援として「災害時対応発電機」及び「防災備品」の購入に対し購入費用の一部を助成した。

・発電機、防災用品に対する助成 45件 2,163,000円

② 災害物流専門家の育成

大規模自然災害等の発生時における緊急支援物資輸送では、物資集積拠点における支援物資の仕分け、管理、輸送等が適切に運用できず、避難所等への円滑な緊急支援物資輸送に支障をきたす事例の発生が課題となっている。そのため大規模自然災害等に備え、緊急支援物資の仕分け、管理、輸送等の知識を有する専門家を育成し、発災に伴う自治体の要請に基づき専門家を派遣することにより、避難所等への円滑な緊急支援物資輸送を行うため、全日本トラック協会の協力を得て災害物流専門家研修を開催し、計47名の災害物流専門家を育成した。

○第1回

開催日 令和5年7月25日（火）～26日（水）

開催場所 埼玉県トラック総合会館

参加者 育成専門家21名 その他オブザーバー参加 自治体職員 5名

○第2回

開催日 令和5年10月17日（火）～18日（水）

開催場所 埼玉県トラック総合会館

参加者 育成専門家26名 その他オブザーバー参加 自治体職員 6名

(3) 改正改善基準告示の周知並びに長時間労働の是正及び取引環境の改善と更なる荷主対策の深度化等「2024年問題」への適切な対応

① トラック輸送における取引環境・労働時間改善埼玉県地方協議会への協力

学識経験者、経済団体、荷主企業や荷主関係団体、更にはトラック運送事業者と関係行政機関である関東運輸局 埼玉運輸支局と厚生労働省 埼玉労働局で組織される「トラック輸送における取引環境・労働時間改善埼玉県地方協議会」では、長時間労働が多いとされる「紙・パルプ」輸送分野について調査、検証を重ね、令和6年3月27日に調査・検証結果について議論を行い、荷主企業との健全な関係構築による労働時間の改善に向けた取組みの検討に協力した。

② トラック運送業界は、業界特有の諸問題により担い手不足が喫緊の課題となり、2024年問題とされる時間外労働時間の上限規制を目前に、物流への影響が懸念され国土交通省では、貨物自動車運送事業法に基づく荷主企業への「働きかけ」「要請」等による是正措置を講じてきた。2024年問題が目前に迫り、国土交通省では、より強力な対応が必要として「トラックGメン」を創設し荷主への監視体制を強化したが、トラックGメンに寄せられる荷主企業の情報が少ないことから、理事会開催時にトラックGメン（関東運輸局貨物課 担当官）を招き、トラックGメン創設の目的及び役割等を説明いただき、情報提供への協力を求めた。

(4) 交通、労働災害事故の防止対策及び飲酒運転根絶に向けた取り組みの推進

① 交通事故防止対策事業

ア. 運転者の教育教材として「DVD」貸出

会員事業者への貸出 DVD について、交通関係99枚、健康関係10枚、災害関係6枚を用意し、交通関係の新たな DVD を3枚追加した。貸出実績については、会員事業者延べ118事業者395枚の貸出を行い安全教育の一助とした。

イ. 「交通安全大会」「交通安全・環境フェア」による啓発活動

交通事故防止及び労働災害防止への啓発として開催している「交通安全大会」については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により、共催団体への声かけはせず人数制限を設けながらの450名の参加による開催となった。

また、「交通安全・環境フェア」は、委員会の改編により、運営所管が交通対策委員会と環境対策委員会に分かれたことに伴い、それぞれの所管委員会において今後のフェア開催の在り方について検討を行い、開催は見送った。

ウ. 交通安全指導事業（交通安全体験車、自転車シミュレータ、交通安全 VR の活用）

交通安全体験車サイト君による安全教室を61回実施し、会員事業者及び広く一般県民の皆様交通安全の重要性をご理解いただいた。また、自転車シミュレータを活用した交通安全指導事業では、協会各支部で開催するイベント等への貸し出しを行い、安全啓発を行った。

エ. 協会各支部への支援（交通安全研修等）

協会各支部への支援対策として、交通安全研修等の開催費用に対して5支部へ助成を行った。

オ. 事故防止研修、安全運転コンクール及びトラックドライバー・コンテストの開催

○交通事故防止対策として、安全意識の高揚を図ることを目的に開催した安全運転コンクールには241事業者1,007チームが参加し、優秀事業所表彰を199事業所595チーム、優良事業所表彰を10事業所12チームが受賞した。

○交通安全意識の高揚と運転技術向上を図るため令和5年7月9日に開催したトラックドライバー・コンテスト埼玉県予選大会には、17事業者40名が参加した。また、埼玉県予選の上位入賞者3名が全日本トラック協会主催の全国トラックドライバー・コンテストへ出場した。

○事故防止研修の一環として、特にトレーラによる事故防止を図るため令和5年10月13日、トレーラのより安全な使用や新たな制度である「特殊車両通行確認制度」の施行と法改正についての説明、更にトレーラ輸送による輸送効率向上や実写動画で見るトレーラの横転抑制装置の有効性に関して研修していただくため、「トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係る研修会」を開催し16名が受講した。

○事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策を推進するため令和6年2月9日「プラン2025目標達成座学セミナー」を開催し81名が受講した。

カ. 関係行政等の行う事業の賛同・後援

○埼玉県警察が推進する「KEEP38プロジェクト」及び「高齢者や歩行者の事故

防止対策」に賛同し、模範運転の周知及び夜間における交通事故防止を図るため、埼玉県警察が行う諸施策に協力したほか、春の全国交通安全運動（令和5年5月11日～5月20日）、秋の全国交通安全運動（令和5年9月21日～9月30日）及び年末年始輸送安全総点検（令和5年12月10日～令和6年1月10日）について、会員事業者等に会報、ホームページにより広報した。また、秋の全国交通安全運動に合わせ、FM NACK 5の番組とコラボレーションを企画し、令和5年9月22日「FUNKY FRIDAY 秋の全国交通安全運動スペシャル」の放送を行い、交通事故防止の啓発、横断歩行者保護の遵守と埼玉県警「KEEP38プロジェクト」への支援促進及び協会活動のPR広報を行ったほか、「KEEP38」番組オリジナルステッカーを70,000枚作成し会員事業者等に配布した。

○埼玉県との協調による高齢者の交通事故防止のための取り組みとして、民生委員交通安全母の会の会員による県内高齢者世帯訪問時に配布する交通安全に資する反射材を273,000個作成した。

○埼玉県との協調による自転車の交通安全啓発として、中学生・高校生向けのリーフレットを130,950部作成し、自転車の交通ルールや安全な利用に関する広報により、自転車が起因する交通事故の防止を促進した。

○ドライバーの聴取率が高いラジオ放送等で交通安全の意識高揚に資する諸活動を広報し、交通安全意識の高揚を図るため、スポットCMを繰り返し放送した。

キ. 安全対策機器を活用した交通事故防止の推進を図ることを目的に各種安全対策機器の導入助成、チェーン規制対応助成（安全対策）及び飲酒運転防止装置（アルコール検知器）等への助成の拡充を以下のとおり行った。

○後方視野確認支援装置・側方視野確認支援装置	990器
○デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー	3,686器
○車庫内事故防止装置	12器
○飲酒運転防止装置（記録型28、遠隔地型301、管理用機器9）	248器
○追突防止用反射テープ	3事業者 5件
○タイヤチェーン	70事業者 93台

ク. 運転適性診断受診の助成・運転記録証明取得の助成

会員事業者のドライバーに対する適性診断受診について、一般診断7,992名、初任診断4,717名、適齢診断949名に対し受診費用の助成を行った。また、運転経歴や無事故無違反証明書の取得に必要な運転記録証明取得については、35,599名に対し取得費用の助成を行った。

ケ. 「交通安全川柳」コンテストの開催

第3回目となる「交通安全川柳コンテスト」を開催し、261名より568句の作品が寄せられた。厳正なる審査の結果12作品が入賞し令和5年9月7日に開催した交通安全大会において、埼玉県トラック協会の交通安全大使を務めていただいている林家たい平師匠をお招きして表彰式を開催し、会員事業者各社の交通安全意識の高揚を図った。

コ. 車輪脱落防止用ホイールナットマーカー助成

近年大型車両の車輪脱落事故が増加している状況を踏まえた新規事業である、車輪脱落防止用ホイールナットマーカーの助成を5事業者 1,207個助成した。

また、車輪脱落事故防止の啓発として、「車輪脱落事故防止セミナー」を総合教育センターで令和5年9月15日、令和5年9月27日の2回開催し、69名が参加しタイヤ脱着時における事故防止対策を図った。

サ. 事故予防管理事業として実施している、健康を起因とする事故防止対策については、睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成を2,550名、事故予防健康管理推進事業（健康診断・高年齢診断助成）を28,055名に対し行い、事故予防対策に努めたほか、過労死等の根絶を目指し令和5年10月25日に「健康起因事故防止セミナー」を開催し、16名の参加をいただいた。

(5) SDGs に準じた環境・省エネ対策への積極的な取り組み及び脱炭素への備え

① 環境・省エネ対策事業

ア. 環境対応車導入助成事業

地球環境の保全、環境負荷の低減に向けた積極的な施策を推進することは、社会的な責務であることから、環境対応車及びアイドリングストップ支援機器の導入助成を以下のとおり行った。

○ハイブリット車助成	45両
○環境対応型ディーゼル車助成	1,149両
○アイドリングストップ支援装置	39器

イ. 「トラックの森づくり」事業

森林の育成を通じて、地球温暖化の原因であるCO₂を吸着させるため、埼玉県及び埼玉県農林公社と協定を締結している「トラックの森づくり」事業並びに協会各ブロック協議会で実施している市町村と連携した植樹事業を実施した。

○埼玉県農林公社との連携による「トラックの森づくり」

埼玉県認証のCO₂吸収量 398.9t-CO₂/年

※人間の呼吸によるCO₂年間排出量に換算すると1,246人分

○埼玉県トラック協会 東部ブロック協議会植樹贈呈式

令和6年3月28日、越谷市「西大袋第一号公園（仮称）」において、福田越谷市長、林部長、松崎課長の臨席、遠藤長俊副会長、橋本東部ブロック協議会長、粟屋越谷支部長ほか、越谷支部役員5名出席のもと、埼玉県トラック協会「森づくり事業」の一環として植樹贈呈式が行われ、エゴノキ、コナラ、クヌギ、欒、ソメイヨシノ、枝垂梅の合計23本を植樹した。

○木育推進園への積み木の寄贈

CO₂を吸収し地球温暖化防止対策に貢献する森林の育成として、埼玉県農林公社へ委託し秩父地域での間伐や鹿害対策等森林育成を行い、間伐した木材を加工して積み木を製作し、県内の木育推進園施設へ寄贈した。

・令和5年11月8日 社会福祉法人 五月会おがやの里 しもだ保育園

・令和5年11月20日 学校法人 双恵学園 双恵幼稚園

ウ. 「環境ビジョン2030」の推進

地球温暖化をもたらす「温室効果ガス」の排出を削減し、削減できなかった分は植林等による吸収で差し引き全体としてゼロとする「カーボンニュートラル」について、日本政府は2050年の達成「カーボンニュートラル」を目指すことを宣

言し、全日本トラック協会では「トラック運送業界の環境ビジョン2030 2050年カーボンニュートラルに向けて」を作成し、トラック運送業界が掲げる行動メニューを明確にして推進を図っている。埼玉県トラック協会では、会員事業者の取り組み推進の一助とするため以下の事業を実施した。

○アイドリングストップの推進

希望する会員事業者に対し車外貼付用ステッカーを121社、1,827枚、車内貼付用ステッカーを176社、557枚配布した。

○エコドライブの推進

総合教育センターでエコドライブ研修を11回実施し、55名が受講したほか、希望する会員事業者に対して社外貼付用ステッカーを19社、781枚配布した。

○整備点検の徹底

総合教育センターで実車を用いた事故防止研修を125回実施し、1,308名が受講した。

エ. ゴミのポイ捨て防止啓発

ゴミのポイ捨て防止を啓発するため、全日本トラック協会が作成した「ゴミは持ち帰ろう」車内貼付用ステッカーを全会員事業者に配布し、道路環境整備のための一助とした。

オ. その他環境・脱炭素への取り組み

トラック運送業界の脱炭素への取り組みについては、各トラックメーカーによる技術開発が大きく影響するため、以下の事業を実施し、車両の製造に係る技術革新等を学び脱炭素に向けた取り組みの一助とした。

○UD トラックス株式会社 上尾工場視察及び次世代トラック技術の聴講

令和5年12月6日「次世代技術」の実現に貢献する業界の取り組みについて、UD トラックス株式会社の技術開発等の現状を視察し、環境対策委員会 8人が参加した。

○環境セミナーの開催

令和6年2月19日埼玉県トラック総合会館において、講師に大聖泰弘氏（早稲田大学名誉教授、同大学次世代自動車研究機構顧問）をお迎えし、「脱炭素に向けたトラックに関する技術展望」と題し講演いただき、会場25名、Zoom48名が参加した。

② SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

トラック運送業界は、「安全で安心な輸送サービスの継続的な提供」が社会的使命であり、安全を最優先に環境対策と労働対策も併せて将来に向けた諸課題に取り組む必要がある。このことはSDGsの理念に通じることから、会員事業者に経営実践の中にSDGsを取り組んでいただくため、「トラック運送事業者の今すぐできるSDGs」と題し、令和5年12月13日にセミナーを開催し14名が参加した。また、SDGsの目標達成に向け、埼玉県トラック協会として掲げた取り組み事業を遂行し、諸会議においては、タブレットを使用しペーパーレス化を図りSDGsへの賛同趣旨を実行した。

(6) 多様な施策による良質な運転者の人材確保

① 人材確保事業（インターンシップも含む）

労務管理、人材確保及び健康管理等に関する各種セミナーを開催し、「働き方改革セミナー」を令和5年8月18日に開催し60名の参加をいただいた。更に「トラック運送事業者のための人材確保セミナー」を令和5年11月10日に開催し39名の参加をいただき、労務管理を含む人材確保の一助とした。また、改善基準告示の改正に先立ち、埼玉労働局の依頼により、「改善基準告示見直し説明会」を4回開催し合計217名が参加した。

〈改正改善基準告示見直し説明会〉

回数	開催日	開催場所	参加者数
第1回	令和5年5月23日 午前	総合教育センター	58名
第2回	令和5年5月23日 午後	総合教育センター	62名
第3回	令和5年5月29日 午前	埼玉県トラック総合会館	13名
第4回	令和5年5月29日 午後	埼玉県トラック総合会館	84名

② 中小企業大学校促進事業

トラック運送事業者の経営基盤の一層の向上を図る観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講した2社5名に対して受講費用の一部を助成した。

③ 大型、中型等上位免許取得に対する費用の一部助成事業を拡充

就労者不足解消の一助とするため、上位自動車免許の取得費用等に対する助成事業を引続き充実させ実施した。

- 大型自動車免許取得助成 268名
- 中型自動車免許取得助成 156名
- 準中型自動車免許取得助成 63名
- けん引自動車免許取得助成 39名

④ フォークリフト運転技能講習及び従事者安全教育に対する費用の一部助成事業

労働災害事故防止の基本となる、フォークリフトの正しい運転技能を習得するためフォークリフト運転技能講習修了証の取得者に費用の一部を助成するとともに、その他の荷役作業に必要な技能講習修了者に対しても講習費用の一部を助成した。また、労働安全衛生規則が改正されたことに伴い、新たにテールゲートリフターに関する講習費用に対する助成及び昇降装置導入に対する費用の一部助成を行った。

- フォークリフト運転技能講習 323名
- フォークリフト運転従事者教育 11名
- はい作業主任者技能講習 8名
- テールゲートリフター特別教育講習 106名
- テールゲートリフター インストラクター養成講習 300名
- 荷台昇降設備導入促進助成 338台

ア. 労働災害防止対策（陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部（以下「陸災防埼玉県支部」とする。）と共催）

荷役作業の手順及び荷役機器の基本操作等を確認し、更に荷台等からの墜落・転落を防止するため、陸災防 埼玉県支部と連携し「陸運事業者のための安全マネジメント研修」を令和5年5月8日、5月17日の2回開催し98名の参加をいただき、労働災害事故防止を図った。

- ⑤ 働きやすい職場認証制度（運転者職場環境良好度認証制度）の広報及び一部助成人材確保のため、国土交通省が創設した「働きやすい職場認証制度」において、新たに認証を受けた70社に対して助成を行った。

（7）新技術を活用した物流 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

① 経営安定化対策推進事業

ア. IT（インフォメーション テクノロジー）による生産性向上

働き方改革に対応した労働時間短縮等、労働環境改善対策の一環として、中小トラック運送事業者における情報化推進による生産性の向上と「データ経営」の見える化の実現を支援すべく、IT 機器及びシステムの活用事例を紹介するセミナーを令和5年10月10日に43名参加をいただき、以下のような内容にて開催した。

- IT の活用方法と「データ経営」の必要性（活用のメリット、効果的なシステムの策定）
- 生産性向上に向けた IT 機器及びシステムの活用事例の紹介
- 全日本トラック協会車両原価計算シートの活用
- 中小トラック事業者の情報セキュリティ対策
- 「データ経営」による見える化の実現

イ. DX 普及啓発事業

IT ツールをはじめとする新しい技術は、「新しいこと」ができることと捉えがちであるが、まずはこれまで出来たことをからデジタル化することで業務の効率化、生産性の向上となり、次へのステップへ踏み出せることとなる。このため、身近なところから DX への踏み出しを支援すべく、勤怠管理・デジタル機器による点呼・eラーニング等のメーカー各社の協力により、令和5年11月29日に「まずは出来ることから、初めの一步」を演題に DX 普及啓発セミナーを開催し45名の参加をいただき普及啓発に努めた。

② 埼玉県トラック協会業務の DX 事業に関すること

汎用性及び業務効率を図る上で、新しいシステムを導入し、労働環境の改善及び部署間の作業連携が図られるよう整備した。今後は本システムを活用し会員事業者の埼玉県トラック協会での各種利用状況等を把握して、更なるサービス向上を目指す方を講ずることが可能となった。

【重点項目】

（1）適正化事業等の推進による法令遵守の徹底

① 適正化啓発対策事業関係

ア. 「安全性に対する取組の積極性」のサンプル集及び安全性優良事業所（G マーク）の認定要件である運輸安全マネジメント制度の普及啓発を図るため資料を作成、周知するとともに、運輸安全マネジメントセミナーを令和5年5月18日に開

催し、運輸安全マネジメント制度の「ガイドライン」について説明するなど、本セミナーに96名が参加した。

イ. 埼玉県トラック協会のホームページに寄せられる安全運転マナー・引越における一般ドライバーや消費者からの苦情申立の処理等については、トラック運送事業者名が把握できる内容のものは、直接トラック運送事業者へ連絡を行い、内容の確認及び再発防止を依頼し、トラック運送事業者が不明なものについては、埼玉運輸支局への報告として処理した。

ウ. 安全対策等について顕著な功績が認められるトラック運送事業所に対し、国土交通省表彰の推薦を行った。

② 適正化事業管理関係

ア. 適正化事業の円滑な事業展開を図るため、埼玉運輸支局との協議会を2回（令和5年6月16日、令和5年12月22日）開催し、巡回指導結果の報告及び対応について意見交換を行った。

イ. 行政機関との協力体制においては、行政が行う行政指導後の改善事項の適正な継続を確認する状況指導を行うほか、新規許可事業者及び営業所新設事業者における運輸開始後の新規巡回指導を実施し、事業施設の確保状況、運行・車両管理状況及び各種帳票類の整備状況等の確認を行い、併せて適正な管理に関する指導を行った。

ウ. 巡回指導業務の効率化・向上及び巡回指導における指導内容の充実強化並びに情報交換・情報共有を推進するため、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（以下「全国適正化実施機関」とする。）、関東・北関東ブロックで開催する以下の会議へ出席し指導員のレベルアップを推進した。

【全国適正化実施機関】

○特別研修 令和5年11月9日～令和5年11月10日

○スキルアップ研修 令和6年3月22日

【関東・北関東ブロック】

○関東ブロック各実施機関との合同研修会 令和5年10月13日

○北関東ブロック各実施機関との合同研修

令和5年11月30日～令和5年12月1日

○関東ブロック各実施機関の指導員連絡協議会 令和6年3月6日

エ. 適正化実施機関の中立性、透明性を図るため学識経験者・荷主関係者・消費者関係者・労働組合代表者・マスコミ・トラック運送事業者代表者からなる適正化事業実施機関評議委員会を2回（令和5年12月5日、令和6年3月6日）開催し、巡回指導における現状説明のほか、巡回指導の在り方等について議論・検討を行った。

③ 輸送秩序確立対策事業関係

ア. 貨物自動車運送事業法及び関係法令遵守のため、関係行政機関との連携のもとに、巡回指導を計画的、効果的に推進し、1,130営業所への巡回指導を行い、3,169件の事項に対して改善要請を行った。

〈巡回指導実施状〉

(単位：件)

実施件数	事業計画等	帳票報告類	運行管理等	車両管理等
1,130	443	191	1,342	478
	労働法規等	法定福利費	運輸安全マネジメント	合計
	400	171	144	3,169

イ. 遵法意識の啓発・高揚を図るとともに、法令遵守の徹底について指導し、総合評価のD・E事業所に重点を置き、事業運営や違反等について早期改善を図るよう指導した。

ウ. 埼玉運輸支局等との更なる連携による速報制度及び相互通報に伴う特別巡回への適切な対応に努め、本巡回を20件実施した。

エ. 埼玉運輸支局等が監査の実施に伴い、要請による現地確認調査等へ協力した。

オ. 引越事業者を対象とした講習会を全日本トラック協会より専任講師を招き、令和5年11月16日に引越基本講習を開催し、引越業界の現状や作業・接客マナー・運賃料金と標準引越約款等について講演いただき16名の参加があった。また、令和5年11月17日に引越管理者講習を開催し、標準引越約款の説明と引越関係法令・全日本トラック協会に寄せられた引越に係る輸送相談の実例紹介、トラブル発生時の賠償対応のグループ討議を行い25名の参加があった。

カ. 荷主企業とトラック運送事業者の相互理解を深め輸送秩序確立に理解を求めめるために物流セミナーを開催し、物流ジャーナリストの森田富士夫氏を講師として招き直前に迫る2024年問題対策に向けて講演をいただき、荷主企業、会員事業者合せて180名の参加をいただき、荷主企業との2024年問題について情報の共有化を図り、問題解決への一助とした。

キ. 新規許可事業者に対し、埼玉運輸支局が行う運送事業の許可書交付時に行う指導講習会に参加し、運行管理・車両管理に関する関係法令及び適正化事業について説明し、トラック運送業界自身が築く安全意識の高揚と啓発に努めた。

④ 事故防止対策事業関係

ア. 巡回指導を通じて、重大事故の要因となる過積載運行及び過労運転の防止や近年増加傾向にある整備不良等による大型車の車輪脱落事故防止について指導するとともに、従業員健康管理の必要性を指導し、日常に点呼を行う際の健康状態、健康診断に基づく健康管理の徹底について啓発を行った。

イ. 高齢者に対する事故では、更なる注意喚起を促すとともに、時間外労働時間の上限規制に向けて長時間労働の是正、過労運転に伴う事故防止に対する指導・監督の徹底に向けた啓発資料の作成・配布をした。

ウ. トラック運送事業者及び荷主企業に安全運行の重要性を働きかけるため、埼玉県内に事業所を有する全てのトラック運送事業者から荷主企業に関する情報を収集し、埼玉運輸支局・埼玉県・埼玉県警察本部の協力の下に、荷主企業142社に対し、過積載運行防止に関する協力要請文書を送付した。

エ. 過労運転に伴う事故防止に向け、国土交通省が作成した「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」を巡回指導時に配布し、啓発活動を行うとともに指導を実施した。

(2) 燃料高騰対策等の推進

事業運営に大きな影響を及ぼす燃料価格の高止まりが続き、国では、エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図るため令和5年11月2日「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が閣議決定され、その対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」(重点支援地方交付金)が創設された。これを受け、埼玉県トラック協会では、埼玉県及び県内63市町村に燃料高騰に窮するトラック運送業界に対する支援について要望書を送付した。

(3) 総合教育センターにおける労働災害防止、夜間事故防止及び飲酒運転防止カリキュラムを取り入れた研修の継続

総合教育センターは、トラック運送事業の社会的使命を認識し、安全で安心確実な輸送サービスを安定的に提供することのできる人材育成教育施設として各種の研修を行った。また、交通安全体験車「サイトくん」を活用して子供から高齢者までの幅広い世代に対して交通事故防止の啓発活動を行った。

① 研修・講習体系

ア. 運転練習研修(1日コース)

中型・大型トラックの運転技能向上を目指し、業界における良質な労働力の確保につながる研修として運転練習研修を11回開催し74名が受講した。

イ. 事故防止乗務員研修(2日コース)

交通事故に関わるドライバーが生理的及び心理的要因を理解し、危険予知訓練の手法等を用いて、交通事故につながるおそれのある危険を予測するとともに、安全を確保するために留意すべき事項と交通の状況に応じた安全な運転方法の再認識をする事故防止乗務員研修を20回開催し311名が受講した。

ウ. 新人乗務員研修(初任運転者2日コース)

「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」に基づき、トラックの安全な運転に関する基本的な事項、構造上の特性と日常点検の方法及び危険予測の必要性等トラック輸送の安全を確保するために留意すべき事項を確認し、自らの技能・知識の把握から初任適性診断の結果を踏まえ、安全意識の充実と技能・運転行動の改善、更にドライバー一人一人の対応が非常に重要となっていることから接遇マナーも加えた新人乗務員研修を25回開催し292名が受講した。

エ. 安全確認研修(1日コース)

トラック輸送の安全を確保するために必要な運転に関する技能及び知識を習得し、貨物を安全、確実に輸送することが社会的使命であることを認識しドライバーが遵守すべき事項の確認が重要であるため、安全確認研修を66回開催し659名が受講した。

オ. エコドライブ研修(1日コース)

トラック輸送における省エネ運転の必要性を認識し、輸送コストのスリム化、地球環境の保全に対応するための『省エネ運転』『保守点検』のポイントを解説し、コスト面及び環境保全面からの対応を考慮するとともに、自己抑制等安全に対す

る効果を確認するエコドライブ研修を6回開催し14名が受講した。

カ. 事故惹起者運転研修（1日コース）

運転行動の問題点を認識し、事故の再発を防止するために必要な事項を解説するほか、危険予測を積極的に進め、交通事故につながる恐れのある危険を道路状況や交通状況によりドライバーが自ら考えるよう指導する事故惹起者運転研修を28回開催し351名が受講した。

キ. 安全運転指導者研修（1日コース）

トラック運送事業現場での交通事故の防止を目的とする安全指導者を育成するため、現場で実施する指導方法（技法）を学ぶ安全運転指導者研修を7回開催し47名が受講した。

ク. 夜間研修（1日コース）

ドライバーの道路交通法の遵守、マナー・モラルの向上及び夜間における交通事故の防止を目的とし、夜間における特殊現象「蒸発現象・グレア現象・錯覚現象・ロービームの危険性」等に関して実際に走行を体験し、夜間安全走行の重要性を学ぶ夜間事故防止研修を6回開催し34名が受講した。

ケ. 全日本トラック協会安全研修（3日コース）

全国のトラック運送事業者を対象とした安全教育の研修機関場所のひとつとして、総合教育センターを活用して全日本トラック協会が募集する、ドライバーの事故防止、エコドライブ研修及び安全管理者の育成研修を6回開催し39名が受講した。

コ. 個別事業者研修（1日・2日コース）

トラック運送事業者や各種団体及び一般企業からの要望による研修を実施し、社会全般における自動車の安全に対する意識の向上と安全を確認するための研修を54回開催した。

サ. 運行管理者試験特別講座（1日コース・2日コース）

関係法令を中心に、運行管理者国家試験に合格するための事前講座を6回開催し245名が受講した。

シ. 適性診断（半日コース）

個々のドライバーに自らの運転行動の特性を自覚させ、心理学的手法により安全運転への動機付けとして一般診断を287回971名、初任診断を309回1,884名、適齢診断を116回598名が受診した。

ス. 運行管理者一般講習等

運行管理面に重点をおいた改正法令、事故再発防止対策、健康管理に関する事故防止対策及びドライバーの運転適性に応じた安全運転指導方法を解説し、事故の背後関係から安全な運行管理体制を再点検し、トラック運送事業の健全な経営を継続するための運行管理者指導講習について、一般講習受講者3,598名に受講費用の一部を助成し、併せて基礎講習受講者1,081名に対しても受講費用の一部を助成した。また、埼玉県トラック総合会館及び総合教育センターで開催した講習では、一般講習699名が受講した。

（4）パンデミックにおける適切な対応

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行となったが、埼玉

県トラック協会での研修会等は、対面と Zoom を併用したハイブリッド方式で開催し、また、対面においてもできる限りの密集を避け、感染予防に配慮して開催した。

(5) 安全性評価事業（G マーク）の会員事業者認定率40%以上を目指す取り組みの推進

- ① 全国適正化実施機関が実施する安全性評価事業に関し、制度の概要及び認定取得後のインセンティブ（IT 点呼の導入等）について巡回指導を通じトラック運送事業者への周知を行い、埼玉県内では、559事業所が認定申請を行い、542事業所（認定率97.7%）が認定を得た。この結果、2022年度以前に認定されたトラック運送事業所と合わせて県内では1,719事業所が認定を得て、認定率は全国平均の33.6%に及ばないものの、昨年より0.5%増加の31.5%となり、認定対象を会員事業者に限定すると40.5%を達成することができ、会員事業者の認定取得促進を図った。
- ② 安全性評価事業（G マーク）の認定取得に係る説明会を2回開催し、個別相談の実施及びワンポイントアドバイスを広報（ホームページ、会報等）することにより、G マーク取得までのフォローアップを積極的に行い、会員事業者の認定率40%を超える取り組みを実施した。
- ③ 全国適正化実施機関が行う G マーク制度では説明会を令和 5 年 5 月 16 日に埼玉県トラック総合会館と総合教育センターの2会場で開催し、159名が出席し、G マーク取得の促進を図った。

(6) 経営基盤強化に資する経営支援セミナー及び専門家によるアドバイス事業の促進

- ① 資金調達円滑化等支援事業
 - ア. 助成金・融資冊子作成・配布
各種助成金・融資等の案内及び申請書を一冊の冊子に取り纏めて配布するとともに、ホームページからも入手可能とした。
 - イ. 資金繰り・経営相談等
中小企業診断士による経営相談については、会員事業者の決算終了にあわせた周知活動及び相談メニューを増やしたことなどから、多岐の相談が寄せられ12社14件の相談に対応した。
 - ウ. メールによる情報提供
事業経営に貢献する情報を収集し身近な役立つ情報として75回（530登録事業者）発信（メールサービス）し会員事業者への有効な情報提供に努めた。
- ② お困りごと相談デスク相談事業
開始して 2 年目を迎えた社会保険労務士と行政書士による「お困りごと相談デスク」については、2024 年対策を目前として労務に関する諸課題、IT 機器導入による日常の管理の効率化に係る諸手続き等について、社会保険労務士19件、行政書士11件のアドバイスが求められた。
- ③ 近代化基金融資助成事業
 - ア. 近代化基金融資助成事業
商工中金を利用した融資について、ポスト新長期適合車導入融資35件、経営近代化融資 3 件を行い会員事業者の経営環境・近代化整備の一助とした。

イ. 信用保証料助成事業

セーフティネット制度融資の際の信用保証料助成16件を実施し経営の安定化を目指した支援を推進した。

ウ. 提携融資事業

県内3融資機関と連携し、経営資金又は設備投資に係る融資の紹介を1事業者に対し行った。

エ. グリーン経営認証取得助成事業

グリーン経営（環境負荷の少ない事業運営）は、中小規模のトラック運送事業者でも環境改善に向けた取り組みの目標設定とその評価が容易であり、SDGsの17ゴールを目指すターゲットの活動として自主的で継続的な環境保全活動であることから、グリーン経営を新たに認証取得及び更新した73事業者に助成金を交付し、認証取得促進を図った。

(7) 後継者育成のための教育環境整備及び事業承継支援事業の推進

① 経営環境の変化に対応した経営支援事業

ア. 後継者の育成事業

トラック運送業界の次代を担う後継者育成は、埼玉県トラック協会にとって重要な事業活動の一つである。しかしながら、後継者は単に事業を継続するだけでなく、競争の激化や燃油費の高騰、労働時間や環境問題、深刻なドライバー不足等厳しい経営実態に対応していかなければならない。こうした状況を踏まえ経営の基礎から近代的な経営体質の構築を目指し幅広い知識が学べる一般社団法人東京都トラック協会（以下「東京都トラック協会」とする。）が主催する「物流経営士課程」への参加を促し、経費の一部を助成した。

イ. 事業承継支援事業

経営者が高齢化していく中で、中小企業の後継者不在率が6割を超えているとされている。この後継者問題については、経営への影響や利害が絡むなど外部への相談が難しい案件であることから、会員企業の内情等を配慮して事業を行うこととし、2年目となる令和5年度は、近代化基金融資で協力を得ている商工組合中央金庫より講師を招き、令和5年12月5日、将来の相続の際に向けた内容のセミナーを開催し、会場参加者3名、WEB視聴者15名の参加をいただいた。なお、今回の講師は、税理士法人からの出向している税理士であることから、100社を超える相続にかかわった経験に基づき資産の扱い、相続・譲渡に係る税等について詳細な解説をいただいた。

ウ. 青年部会の後方支援

県青年部会は、次世代を担う青年経営者の育成と部会員相互の情報共有、活動の活性化を図り、協会各支部・ブロックの枠組みを超えた連携を担う存在である。業界の社会的地位の向上、発展のために研修会・社会貢献活動等諸事業を展開している協会各支部を連合した青年部会に対し、助成金を交付するなど支援した。

エ. グリーン経営認証取得説明会の開催

運輸部門における実効性のある環境対策であるグリーン経営の普及拡大を目指し、新たに取り組む会員事業者、新たに担当になった方を対象に、「グリーン経

営認証取得セミナー」を令和6年2月6日に開催し、降雪のなか18名が受講した。

(8) 広報・PR活動のより一層の充実強化

① トラックの日の活動

県民にトラック運送業界を理解してもらうとともに、トラック運送業界の社会貢献活動等の啓発を兼ねた地域に応じた活動は、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底し、徐々に活動が再開され20支部が実施した。

② 広報・PR活動とホームページ等の活用

トラック輸送の現状、安全対策、環境対策及び社会貢献活動等の取り組み状況については、会報やホームページ、ファックス一斉サービス、メール配信サービス、一般紙、業界紙、ポスター及びラジオ等を活用し、積極的な広報活動と情報発信を推進した。

③ FM番組を活用した協会事業のPR活動

秋の全国交通安全運動に合わせて、FM NACK5の「FUNKY FRIDAY」とのコラボレーション企画により、埼玉県トラック協会が取り組む様々な事業とする社会貢献活動PR内容（被災地緊急支援物資輸送、トラックの森づくり事業、防犯ブザー寄贈、トラックの日）やトラック運送業界のPR内容（飲酒運転根絶、KEEP38プロジェクト、2024年問題、標準的な運賃の届出と労働環境の改善、GマークPR）等のCM広報を行った。

(9) 会員事業者の事業運営に資する取り組みの推進

① 会員事業所で働く従業員の福利厚生に関すること

会員事業所で働く従業員とその家族が利用出来る契約保養施設の利用に対する助成事業を実施し、宿泊施設利用者186名、日帰り施設利用者1,177名に助成を行い福利厚生推進の一助とした。

契約福利厚生施設	利用者数	契約福利厚生施設	利用者数
ホテル福一	3人	伊東ホテル聚楽	0人
千明仁泉亭	53人	万座ホテル聚楽	0人
きぬ川ホテル三日月	0人	たかつえスキー場	0人
勝浦ホテル三日月	0人	たかつえカントリークラブ	0人
花の宿松や	0人	鬼怒川グランドホテル	0人
山水荘	6人	九十九里・月見 太陽の里	0人
大洗ホテル	0人		
ホテル木暮	115人	日帰り施設	
マホロバマインズ三浦	4人	花咲の湯	203人
ほてる白河湯の蔵	0人	埼玉スポーツセンター	490人
あさやホテル	5人	梵の湯	75人
ホテル美やま	0人	花鳥風月	173人
水上ホテル聚楽	0人	小春日和	236人

令和5年度「トラックの日」の活動について

支 部	実施日	活 動 内 容	出 動 人 員		
			協会 関係	警察 関係	自治体 関係
春日部	11月24日	春日部支部の会員事業所84社を対象に、事業所巡回を行い、啓発品の配布及び、交通事故防止、KEEP38の啓発を行った。	11	1	
草加	10月10日 16日	八潮市、草加市に地域への貢献、障害者福祉活動の進展を願い車椅子を5台ずつ寄贈した。	7		8
越谷	10月	社会貢献・交通安全を目指す活動の一環として、越谷市に自転車用ヘルメットを寄贈。市内中学校15校に各10個配布し、部活動の移動の際などに使用予定。	11		3
吉川		今年度実施なし	/	/	/
久喜	9月20日～ 10月3日	社会福祉増進のため支部管轄内の市町村（久喜・菖蒲・鷲宮・栗橋・幸手市・蓮田市・白岡市・杉戸町・宮代町）へ「車いす」を寄贈した。	9		
北埼玉		今年度実施なし	/	/	/
川口	4月～1月	ラジオ局FMかわぐちのラジオ番組内において川口支部会員事業者が在籍しているバンドグループ「オーナーズ」が交通安全への呼びかけを行い、広報活動を行った。	2		
浦和	10月7日	さいたま市「浦和競馬場」にて、「トラックの日」のPR活動をした。冷凍車による乗車体験、輪投げや射的、チャリティー品の配布などを行った。	11		6
戸田蔵	7月	交通安全標語及びトラックの日PR入り鉛筆を戸田市、蔵市内の各小学校に配布。トラック運送業界の存在意義を訴え、理解を求めた。	6		
大宮	10月12日	「トラックの日」のPRとして、支部名の入った啓蒙品（タオル2,550枚・ボールペン550本）を作成し、支部管内の5警察署に委託をした。	2	7	
鴻巣	10月2日～6日	支部管轄域内の各小学校の1年生へトラックの日PR入り鉛筆を配布。併せてトラック業界のPR活動を行った。			
岩槻	9月22日	岩槻警察主催の「秋の全国交通安全運動出発式」にて、岩槻区役所、岩槻警察署・他、地域活動団体とで、街頭啓蒙活動を行った。	10	10	30
川越	10月8日	川越水上公園第2駐車場にて、次に掲げる項目を目的として、トラックパークを開催した。若者への興味・関心を与える機会を創出して、業界のPRを行うとともに、近隣団体と協力して、地域活性化も行った。	45		
所沢	10月28日	航空公園駅前にて、交通安全グッズ等を配布し、トラックの日のPR活動及び、業界PR・交通安全啓発を行った。	18		
いるまの	10月8日	社会貢献事業を再開。ベシア日高モール店にて、献血運動を実施。啓発品を配布し、業界PRを行った	5		
小川松山	10月22日	支部地域内にて交通安全フェアを開催。支部役員により飲食物の提供を行い、サイトくんの体験学習と小川町警察の協力により、地域の人達に交通安全教育を実施して業界のPRを行った。	16	4	8
朝霞	9月25日 28日 10月11日	支部地域内の低学年児童に交通事故防止を展開するため、「交通安全標語入りクリアホルダー」を作成。配布を支部地域内四市（志木市、和光市、新座市、朝霞市）教育委員会宛に寄贈し、業界のPRを図った。	6		
熊谷	10月12日17日 28日31日 11月1日	支部会員社員による、熊谷市内無信号交差点にあるカーブミラーの清掃活動を実施した	19		
行田	12月2日	行田さくらロードにて支部会員社員による美化活動を実施した。	79		
深谷	10月	深谷市役所監修のもと交通安全・業界PRを目的とした、新一万円札にデザインされる渋沢栄一翁のステッカーを作成。支部各事業者に配布し、車両等に貼付を行うことで業界に対する県内外の住民に対し理解を深め、交通安全推進に協力を募った。			
寄居	12月2日	道の駅はなぞにて、清掃活動と交通安全啓発運動を実施。交通安全啓発品を全312個配布した。	15		
本庄見玉郡	10月7日	トラックの日の活動として、本庄駅周辺の空き缶・ゴミ等の清掃、捨て看板の撤去作業を行い道路利用者が標識等を見易くするための活動を行った。	41		
秩父		今年度実施なし	/	/	/
合計			313	22	55

(10) 未加入事業者の加入促進

① 協会各支部における新規加入促進活動

協会各支部で行う新規加入促進活動に同席し、埼玉県トラック協会が行う事業、会員サービス等について説明し加入促進を図った。

② 新規許可事業者に対する加入促進活動

埼玉運輸支局の「新規許可事業許可書交付式」の後に、埼玉県トラック協会の業務説明、入会案内を延べ19回64社に対し実施した。

(11) 専門部会活動への支援

重量部会、路線部会、海上コンテナ部会の各部会においては、各部会で専門的に抱える諸問題と併せ、2024年問題を目前に改正改善基準告示における時間外労働時間上限制限等の法令遵守に向け、各種研修会等を開催し諸問題解決の一助とした。また、次代を担う経営者層である青年部会に対し、青年経営者ならではの各種事業及び行事に後方支援を行い、部会活動の活性化を図った。

① 青年部会

役員会13回、幹事会6回をWEBと併用で開催し、各支部との連携を図った。(役員会原則毎月、幹事会原則隔月)

関東トラック協会青年部会各種会議にも参加し、関東ブロックにおける、事業活動、諸課題への取り組みの議論を行っている。なお、関東トラック協会青年部会で開催している研修見学会は、今年度は埼玉県が幹事県となり、2021年に大規模修繕工事が完了したベルーナドームの視察を行い、関東1都7県より131名が参加し、別業種における新たな取り組みや施設・歴史を学ぶことで見聞を広めた。また、全日本トラック協会青年部会で開催しているブロック大会・全国大会へ参加し、知識の向上を図った。なお、各種研修会及び勉強会等については、以下のとおり実施した。

ア. 実利につながる勉強会及び交流会

青年経営者ならではの独自の事業を展開し、協会各支部・ブロックの枠組みを超え連携した活動を展開し、更なる団結した部会組織とすべく、働き方改革関連法に基づく時間外労働時間の上限制限を目前とするなか、令和6年3月2日に「物流業界の「2024年問題」への労務対応」を学ぶ勉強会を開催し部会員47名の参加があり、勉強会終了後の交流会では青年部会員ならではの活発な意見交換が行われた。

イ. 新春研修交流会

例年実施している、異業種から学ぶ研修会を新春賀詞交歓会と同時に開催しており、令和6年2月17日にダンカン氏を招き「チャレンジいいじゃない!」を演題に開催し、130名の部会員が参加し今後の企業経営の一助とした。

ウ. 社会貢献活動

令和6年 能登半島地震被災者支援のため、全日本トラック協会 青年部会を実施主体とした見舞金活動へ賛同し、県青年部会から協会各支部青年部会へ協力を求めた。青年部会として令和5年11月25日に開催した「チャリティゴルフ交流会」、令和6年2月7日に開催した「新春研修交流会」等で集まったチャリ

ティ募金169,000円と協会各支部青年部会より募った1,124,669円を併せた総額1,293,669円を実施主体を通じ、被災された青年部会各事業者へ全額を寄付した。

② 重量部会

特殊車両通行許可制度などの重量物輸送に係る関係法令の遵守と輸送のより一層の安全を図るため、部会員各社の経営基盤強化対策として研修会を行った。併せて、全日本トラック協会重量部会、関東甲信越重量部会が行う会議、研修会に参加し県外事業者との意見交換及び交流を深めた。

ア. 埼玉県トラック協会 重量部会

○令和5年度 通常総会・研修会

令和5年6月9日に令和5年度の通常総会を開催し、通常総会に引続き「特殊車両通行許可申請の基礎と最新動向」を演題に佐久間行政法務事務所 佐久間翔一氏を講師に招き研修会を実施し、22事業者参加のもと、関係法令遵守への一助とした。

○新春研修会

令和6年2月21日に新春研修会を株式会社 TMC 経営支援センター 社会保険労務士 小沼友宏氏を講師に招き、「2024年問題に伴うリスク管理」を演題に23事業者が参加し関係法令の最新情報等について研修会を実施した。

イ. 部外会議への参加・出席

全日本トラック協会及び関東・甲信越重量部会の諸会議等へ出席し、重量物輸送特有の関係法令や情報の交換及び共有を図り、業界の健全な発展に努めた。

【全日本トラック協会】

○令和5年5月12日 全日本トラック総合会館において「特殊車両通行制度確認制度」について、国土交通省 道路局 道路交通管理課 車両通行対策室 課長補佐 高口洋幸氏を講師に招き研修会が開催され、全国より457名が参加し、埼玉県トラック協会重量部会より6事業者が参加した。

○令和5年11月28日 全日本トラック総合会館において「トレーラのより安全な使用について」を演題、一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会担当者を講師に招き、実務研修会が開催され、全国より67名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より3事業者が参加した。

○令和6年2月8日 リーガロイヤルホテル広島において「中小物流事業者における物流DXの考え方、進め方」を演題に、株式会社NX 総合研究所 常務取締役大島弘明氏を講師に招き経営者研修会が開催され、全国より70名が参加し、埼玉県トラック協会重量部会より1事業者が参加した。

【関東・甲信越 重量部会】

○令和5年10月16日 東京都トラック総合会館において第1部「特殊車両通行許可制度について」を演題に、パシフィックコンサルタンツ株式会社 DS 事業部技術顧問 江田重之氏を講師に招き講演いただき、第2部「基準緩和認定要領等について」を演題に、国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部 技術課 深江智貴氏を講師に招き、特殊車両通行許可制度に関する研修会が開催され、関東・甲信越地域より176名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より6事業者が参加した。

○令和5年7月12日 茨城県水戸市「水戸京成ホテル」において、通常総会が開催され、通常総会に引続き「徳川齊昭と水戸弘道館」を演題に弘道館 主任研究員 小環のり子氏を講師に招き研修会が開催され、関東・甲信越地域より200名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より8事業者が参加した。

【大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会】

○令和5年8月2日 日本道路交通情報センター会議室において、第17回大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会が開催され、関東より49名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。

○令和6年2月1日 さいたま新都心合同庁舎2号館において、第18回大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会が開催され、関東より52名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。

【通行許可迅速化検討部会（連絡協議会）】

○令和5年12月5日 さいたま新都心合同庁舎2号館において、令和5年度通行許可迅速化検討部会（連絡協議会）が開催され、関東より46名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。

③ 路線部会

特別積み合わせ事業者間の輸送協力や情報交換を図ることを目的に、研修会・交流会を開催し、現場管理者の視点から諸課題に対する連携をより強めた。併せて全日本トラック協会、物流ネットワーク委員会と連携し、行政が発する関係法令、並びに関係団体からの情報を提供し、各社の各営業所における遵法水準の統一化・向上を図った。

○令和5年度 通常総会・研修会

令和5年7月24日 令和5年度の通常総会を開催し、通常総会に引続き改正改善基準告示による時間外労働時間上限規制の施行を目前に「自動車運転者の2024年問題対策」を演題に株式会社 TMC 経営支援センター 社会保険労務士 小沼友宏氏を講師に招き研修会を実施し、48事業者参加のもと、関係法令遵守への一助とした。

○令和6年 新春研修会

令和6年2月27日に新春研修会を開催し、参加者29事業者に対し、第1部として改正改善基準告示に基づく時間外労働時間上限制の適用が目前に迫り、適切なコストを価格転嫁し適正運賃収受に向けた荷主企業への価格交渉が求められるため「適正化事業の概要とトラック G メンの活動について」と題して、埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 次長 田尾 勝氏が講演し、第2部では「運送事業者における働き方改革と労務管理」と題し社会保険労務士事務所 代表 渡邊 智氏より講演をいただき、部会員の事業運営の一助とした。

④ 海上コンテナ部会

海上コンテナ部会においては、部会員相互の結束を固め、新たな法令や技術について対応するため以下の事業に取り組んだ。

○令和5年度 通常総会・研修会

令和5年6月30日 令和5年度の通常総会を開催し、通常総会に引続き改正改善基準告示による時間外労働時間上限規制の施行を目前に「改正改善基準告示に

ついて」を演題に厚生労働省 埼玉労働局 監督課 監察監督官 松本桂一郎氏を講師に招き研修会を実施し、14事業者参加のもと、関係法令遵守への一助とした。

○夏季意見交換会

令和5年9月21日夏季意見交換会を開催し、東京港における混雑・長時間待機の解消に向けた取り組みである東京港の「見える化事業」への協力を部会員へ呼びかけた。17事業者が参加し協力について検討した。

○年末意見交換会

令和5年12月15日に年末意見交換会を開催し、参加者10事業者に対し全日本トラック協会を通じ国土交通省 物流・自動車局安全政策課が取り組む「国際海上コンテナの陸上輸送の安全性確保に向けた実態調査への協力依頼」について部会員に対し積極的な回答への対応を依頼した。

○令和6年 新春研修会

令和6年2月7日に新春研修会を開催し、参加者18事業者に対し、第1部として健康起因する交通事故を未然に防ぐことを目的に「健康起因による事故撲滅を目指して」と題して、一般社団法人運転従事者脳MRI健診機構 業務部長 野口一郎氏を講師に招き講演いただき、第2部では人材確保の推進を目的に「働きやすい職場認証制度について」と題し一般財団法人日本海事協会 交通物流部下坂菜央美氏より講演をいただき、部会員の事業運営の一助とした。

○部外会議への参加・出席

全日本トラック協会並びに関東トラック協会の諸会議等へ出席し、国際海上コンテナ輸送業界特有の関係法令や情報の交換及び共有を図り、国際海上コンテナ輸送の事故防止、適正な輸送等の推進を図った。

【全日本トラック協会及び関東トラック協会】

○令和5年5月22日及び令和5年12月18日 関東トラック協会 海上コンテナ部会正副部長・監事合同会議に出席し、「東京港の見える化事業」及び「COMPAS 予約制事業」について情報提供を受け、東京港における混雑・長時間待機の解消に向けた取り組みについて意見交換を行った。

○部会及び部会員相互の連携強化

夏季意見交換会、年末意見交換会、新春研修会など各種会議後に積極的な意見交換会等を行った。

○その他

全日本トラック協会、関東トラック協会が行う各種調査へ積極的に協力した。

・海上コンテナターミナルにおける待機車両調査

第22回 令和5年5月8日から令和5年5月29日 2協力事業者

第23回 令和5年12月1日から令和5年12月22日 2協力事業者

・海上コンテナトレーラー運転者年齢別・在籍人数等調査 令和5年4月19日

(12) その他の事業

① 埼玉県トラック協会の事業運営に関すること

ア. ブロック協議会長会議の開催

県内4ブロック協議会の協議会長による会議については、各ブロック協議会の事業等について情報交換を行い、埼玉県トラック協会の事業について議論・検討し正副会長会議と合同で年2回開催した。

② 協会各支部とブロック協議会との連携に関すること

ア. 協会各支部事務局との意見交換会

協会各支部事務局担当者に対して、事前にアンケート調査を行い意見の聴取したうえで、令和6年3月5日に16支部（対面8支部、Zoom8支部）より事務担当者の参加をいただき、埼玉県トラック協会職員と協会各支部事務担当者の意思疎通と連携強化、迅速な情報伝達体制に向けて活発な意見交換会を開催した。

イ. 協会各支部及び各ブロック協議会の事業に対する助成事業

協会各支部で行う「トラックの日」の活動に対し、20支部の事業に助成を行った。

さらに、県内4ブロック協議会の諸活動に対し、係る費用の一部を助成し地域の活性化を図った。

③ 社会貢献事業に関すること

ア. 第20回「児童絵画作品コンクール」の開催

次世代を担う子供たちに環境問題や交通安全、更に「安全・安心」なトラック運送業界に対する関心を高めてもらうため「ぼく・わたしが思う安全で安心なトラック ～こんなトラックあったらいいな～」をテーマとした児童絵画作品コンクールも20回目を迎え、広く県内の小学生に浸透し、11,371点と大変多くの作品が寄せられ、厳正な審査の結果入選作品30点、佳作30点が決定し、令和5年10月29日にむさしの村「さくらホール」において表彰式を開催した。

入選作品は、会員事業者のトラックにラッピングされ今後1年間、業界のPRを兼ねて全国を走る。

イ. 新入学児童へのトラック型防犯ブザーの作成・配布

協会各支部の協力の下に、令和6年4月に入学する県内の新入学児童全員に対し「光るトラック型防犯ブザー」58,851個を贈呈した。

〈感謝状〉

贈呈者	年月日	概要
さいたま市長 清水 勇 人	令和6年3月7日	防犯ブザーに対する寄与

④ 税制対策事業等

従前より要望している暫定税率の撤廃等の税制要望は改正されることなく、燃料の高騰・高止まりが続き、更に「2024年問題」とされる改正改善基準告示が令和6年4月1日より自動車運転業務にも適用され、労働環境の整備等に伴う経営資金の確保等が重なり、経営環境は一層厳しい状況となった。それら諸問題に対して埼玉県トラック政治連盟と連携し、自由民主党 埼玉県支部連合会及び公明党 埼玉県本部の国会議員・埼玉県議会議員に対し、全日本トラック協会及び全日本トラック事業政治連盟並びに関東トラック協会とも連携した「トラック関係施策に関する要望書」を提出し業界の諸問題・窮状を訴えた。

● 税制改正関連要望事項

1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等
 - (1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減
 - (2) 自動車関係諸税における営自格差の拡充
 - (3) 自動車重量税の道路特定財源化
2. 特例措置の延長
 - (1) 物流総合効率化法に基づく特例措置の延長
 - (2) 少額資産即時償却の延長
 - (3) 地方拠点強化税制の延長
 - (4) 中小企業向け賃上げ促進税制の延長
3. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用

● 道路関係要望事項

1. 高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進
2. 高速道路料金等の引下げ
 - (1) 料金水準の引下げ（NEXCO 3 社）
 - (2) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充（NEXCO 3 社）
 - (3) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定（NEXCO 3 社、首都高速、阪神高速）
 - (4) 首都高速等における割引制度の拡充
 - (5) 本四高速における割引制度の拡充
 - (6) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金の実現
 - (7) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設
 - (8) その他（定額制料金制度の検討）
3. 物流基盤の整備
 - (1) 高速道路ネットワークの整備・充実
 - ① 「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資
 - ② 暫定2車線区間の4車線化
 - ③ ミッシングリンクの解消
 - ④ 渋滞対策の推進
 - ⑤ ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進
 - ⑥ 下関北九州道路の早期実現
 - (2) 休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充
 - ① 高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充
 - ② シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実
 - ③ 中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進
4. その他諸施策の推進
 - (1) 冬期における交通対策
 - (2) 自然災害時の高速道路料金
 - (3) ETC2.0によるサービスの充実
 - (4) 超過度を反映した特車通行許可違反点数制度

● 予算・施策関係要望事項

1. 「物流の2024年問題」解決に向けた支援

- (1) 標準的な運賃・燃料サーチャージの確実な収受に向けた支援
- (2) 荷主対策の深度化の更なる推進
- (3) 労働生産性の向上や人材確保等に係る支援
 - ① 労働生産性の向上や労働環境改善に向けた支援
 - ② 人材確保・人材育成に対する支援
 - ③ 特定技能制度による外国人材の活用

2. 燃料価格高騰への支援

3. 環境・交通安全対策に係る支援

- (1) 環境対策及び省エネ対策のための支援
 - ① カーボンニュートラル実現に向けた支援
 - ② 石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続
 - ③ 電気自動車等の普及に係る補助の継続
- (2) 交通安全対策のための支援
 - ① ASV（先進安全自動車）関連機器の導入に対する補助の拡充
 - ② デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続及び拡充
- (3) 車両の電動化等に伴う車両総重量等の規制緩和

4. 施策要望

- (1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し
- (2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険（自賠責保険）保険料の見直し
- (3) 貨物集配中の車両に係る駐車規制の

3 会議の開催状況

(1) 通常総会の開催状況

- ・開催日時 令和5年6月6日（火曜日）午後2時30分
- ・開催場所 群馬県渋川市伊香保町伊香保135番地
伊香保温泉 ホテル木暮 地下1階「飛鳥」
- ・出席者数 会員総数 2,441者 出席者1,615者（うち委任状1,483者）

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 一般会計及び交付金特別会計決算承認について
- ② 令和4年度 総合教育センター会計決算承認について
- ③ 令和4年度 大宮T・S会計決算承認について
- ④ 入会金の承認について
- ⑤ 役員の報酬について
- ⑥ 役員の選任について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和4年度 事業報告について
- ② 令和5年度 事業計画及び一般会計、交付金特別会計予算について

- ③ 令和5年度 総合教育センター会計予算について
 - ④ 令和5年度 大宮T・S会計予算について
 - ⑤ 借入最高限度額の決定について
 - ⑥ 公益目的支出計画実施報告書等の提出について
- 上記について、異議なく了承された。

(2) 理事会の開催状況

○ 第1回 理事会

- ・開催日時 令和5年4月13日(木曜日) 午後3時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 38名

【審議事項・審議結果】

- ① 常設委員会開催結果について
- ② 新規入会希望者の理事会承認並びに退会事業者の報告について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第2回理事会資料の一部送付について
上記について、異議なく了承された。

○ 第2回 理事会

- ・開催日時 令和5年5月11日(木曜日) 午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 32名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告について
- ② 令和4年度 一般会計決算承認について
- ③ 令和4年度 交付金特別会計決算承認について
- ④ 令和4年度 総合教育センター会計決算承認について
- ⑤ 令和4年度 大宮T・S会計決算承認について
- ⑥ 公益目的支出計画実施報告書について
- ⑦ 入会金の承認について
- ⑧ 員外理事及び監事の推薦について
- ⑨ 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
- ⑩ 埼玉県トラック協会表彰規程に基づく表彰について
- ⑪ 埼ト協政策研究会
 - ア. 令和4年度 事業報告及び決算並びに令和5年度 事業計画(案)及び予算(案)承認について
 - イ. 役員改選について
- ⑫ 自由民主党埼玉県トラック支部

ア. 令和4年度 決算承認について

イ. 役員改選について

⑬ 埼玉県トラック政治連盟

ア. 令和4年度 事業報告及び決算並びに令和5年度 事業計画（案）及び予算（案）承認について

イ. 役員改選について

⑭ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部

ア. 令和4年度 事業報告及び収支決算の承認について

イ. 役員改選について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 第11回 通常総会の運営要領について

② 「軽装推奨期間（クールビズ）」の実施について

上記について、異議なく了承された。

○ 第3回 理事会

・開催日時 令和5年6月6日（火曜日）午後1時15分

・開催場所 群馬県渋川市伊香保町伊香保135

ホテル木暮 1階「SAKURA」

・出席者数 理事数41名 出席理事 37名

【審議事項・審議結果】

① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 第11回 通常総会の運営要領について

上記について、異議なく了承された。

○ 第4回 理事会

・開催日時 令和5年6月6日（火曜日）午後4時30分

・開催場所 群馬県渋川市伊香保町伊香保135

ホテル木暮 1階「SAKURA」

・出席者数 理事数41名 出席理事 38名

【決議事項・審議結果】

① 会長、副会長の選定について

② 専務理事、常務理事の選定について

③ 評議員の選定について

④ 常設委員会委員の承認について

上記について、異議なく承認された。

○ 第5回 理事会

・開催日時 令和5年7月19日（水曜日）午後4時00分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町 2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 38名

【審議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
- ② 第66回 関東トラック運送事業者大会について
- ③ 第28回 全国トラック運送事業者大会について
- ④ 常設委員会 委員長・副委員長の選定について
上記について、異議なく承認された。

【協議事項・協議結果】

- ① 埼玉県トラック協会 職員定年退職制度改正（案）について
上記について、引き続き協議することとなった。

【報告事項・報告結果】

- ① 台風2号による水害被害へのお見舞いについて
- ② 中小企業信用保険法業種指定のための輸送量等に係る実態調査のお願いについて
- ③ 関東トラック協会 表彰規程に基づく表彰者推薦名簿の提出について
- ④ 関東運輸局 人事異動について
- ⑤ 「退任理事・監事・評議員感謝の集い」について
上記について、異議なく了承された。

○ 第6回 理事会

- ・開催日時 令和5年9月13日（水曜日） 午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 33名

【審議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
- ② 埼玉県トラック協会 職員定年退職制度改正（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 労働安全衛生規則の一部改正について
- ② テールゲートリフター特別教育及びインストラクター養成講習のご案内について
- ③ テールゲートリフター特別教育（学科教育）のご案内について
- ④ 「交通安全大会」の開催報告について
- ⑤ 「KEEP38オリジナルステッカー」の配布について
- ⑥ 「大規模災害時における広域支援拠点の確保に関する協定」締結式について
- ⑦ 緊急物資輸送に関する広報用パネルの作成について
- ⑧ 各常設委員会開催報告について

ア. 環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会、交通対策委員会、適正化事

業推進委員会、総務委員会、経営支援委員会
上記について、異議なく了承された。

○ 第7回 理事会

- ・開催日時 令和5年11月14日（火曜日）午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 35名

【審議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 陸運関係表彰推薦候補者「ブロック協議会（各支部）検討資料」について
- ② 令和6年新年賀詞交歓会及び令和5年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会について
- ③ 第20回 児童絵画作品コンクールの結果について
- ④ 「団体経由産業保健活動推進助成金」のご案内について
- ⑤ 各常設委員会開催報告について
 - ア. 労務対策委員会
 - イ. 環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会上記について、異議なく了承された。

○ 第8回 理事会

- ・開催日時 令和6年1月16日（火曜日）午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 3階「プラチナルーム」
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 39名

【協議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 能登半島地震に伴う緊急物資輸送に関する対応状況について
- ② 令和6年度 トラック関係施策に関する要望と税制改正大綱の主な内容について
- ③ 労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針について
- ④ 令和6年新年賀詞交歓会及び令和5年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会について
- ⑤ 各常設委員会開催報告について
 - ア. 交通対策委員会
 - イ. 総務委員会

- ウ. 環境対策委員会
 - エ. 災害対策・施設運営委員会
- 上記について、異議なく了承された。

○ 第9回 理事会

- ・開催日時 令和6年3月26日（火曜日）
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事数41名 出席理事 36名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業計画（案）について
 - ② 令和6年度 一般会計予算（案）について
 - ③ 令和6年度 交付金特別会計予算（案）について
 - ④ 令和6年度 総合教育センター会計予算（案）について
 - ⑤ 令和6年度 大宮T・S会計予算（案）について
 - ⑥ 令和6年度 助成事業における取り扱い（案）について
 - ⑦ 借入最高限度額の決定について
 - ⑧ 基金の管理状況について
 - ⑨ 役員報酬（案）について
 - ⑩ 新規入会希望者の理事会承認並びに退会事業者の報告について
 - ⑪ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部 令和6年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「埼玉県トラック運送事業者燃料価格高騰支援金」について
 - ② 自由民主党 埼玉県連合会及び公明党 埼玉県本部への要望結果について
 - ③ 安全性優良事業所（Gマーク）認定状況について
 - ④ 協会職員の人事異動について
 - ⑤ 行事予定について
 - ⑥ 一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃について
 - ⑦ 標準貨物自動車運送約款の一部改正について
 - ⑧ 流通業務総合効率化法及び貨物自動車運送事業法の改正（案）閣議決定について
- 上記について、異議なく了承された。

(3) 正副会長会議の開催状況

- 令和5年度 第1回正副会長会議（正副会長 敬称略）
- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日） 午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「つつじ」
- ・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【協議事項・協議結果】

- ① 第2回 理事会の運営要領（案）について
- ② 第11回 通常総会運営要領（案）について
- ③ 第66回 関東トラック協会事業者大会について
- ④ 第28回 全国トラック運送事業者大会について
- ⑤ 青年部会の担当について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 埼玉県トラック総合会館の「軽装推奨期間」について
- ② 大野元裕埼玉県知事を囲む会 次第について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第2回正副会長会議（正副会長 敬称略）

・開催日時 令和5年5月11日（木曜日）午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【協議事項・審議結果】

- ① 第11回 通常総会運営要領（案）について
- ② 第66回 関東トラック協会事業者大会交通費等について
- ③ 第17回 支部対抗チャリティゴルフコンペについて

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 行事予定表について
- ② 第2回 理事会議案・報告事項等について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第3回正副会長会議（正副会長 敬称略）

・開催日時 令和5年6月6日（火曜日）午後0時30分

・開催場所 群馬県渋川市伊香保町伊香保135

ホテル木暮 1階「蘭」

・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【協議事項・協議結果】

- ① 7月、8月の会議について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第11回 通常総会等の運営要領について
- ② 新) 理事・監事・評議員について

上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 第4回正副会長会議（正副会長 敬称略）
- ・開催日時 令和5年7月19日（水曜日）午後3時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「さくらそう・ふじ」
 - ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、遠藤 光
- 【協議事項・協議結果】**
- ① 埼玉県トラック協会 第12回 定時総会及び社団法人認可50周年記念式典・祝賀会（案）について
 - ② 関東トラック協会 表彰規程に基づく表彰者推薦名簿の提出について
 - ③ 公明党埼玉県本部「政策要望・名刺交換会」等について
 - ④ 令和6年度 予算編成に関する要望書について
 - ⑤ 職員定年制改正（案）について
- 上記について、異議なく承認された。
- 【報告事項・報告結果】**
- ① 台風2号による水害被害へのお見舞いについて
 - ② 本日の運営要領について
 - ③ 関東運輸局 人事異動について
- 上記について、異議なく了承された。
- 令和5年度 第5回正副会長会議・ブロック協議会長合同会議（正副会長、ブロック協議会長 敬称略）
- ・開催日時 令和5年8月22日（火曜日）午後5時15分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市内
 - ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、遠藤 光
 - ・協議会長 東部ブロック協議会 橋本龍太郎、南部ブロック協議会 足立 勝
西部ブロック協議会 鈴木孝明
- 【審議事項・審議結果】**
- ① 第20回 児童絵画作品コンクール ラッピングトラックご提供について
 - ② 石井啓一君を激励する会について（9月11日）
- 上記について、異議なく承認された。
- 【報告事項・報告結果】**
- ① 「大規模災害時における広域支援拠点の確保に関する協定書」締結式について
 - ② 埼玉県特別機動援助隊構成機関への車両寄贈について
 - ③ 交通安全大会 運営要領（案）について
 - ④ 第66回 関東トラック協会 事業者大会について
 - ⑤ 第28回 全国トラック運送事業者大会について
 - ⑥ 行事予定表について
 - ⑦ 会議等クールビズの対応について
 - ⑧ 埼玉県トラック協会が提供するFM NACK5スペシャル番組聴取のお願いについて

⑨ 各ブロック協議会の活動状況について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第6回正副会長会議（正副会長 敬称略）

・開催日時 令和5年9月13日（水曜日）午前9時45分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

① 労働安全衛生規則の改正に伴う新たな助成金制度（案）について

ア. 労働安全衛生規則の一部改正について（再度周知）

イ. テールゲートリフター特別教育のインストラクター養成講習のご案内について

ウ. テールゲートリフター特別教育（学科教育）のご案内について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 令和5年度 物流セミナーの開催日程等について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第7回正副会長会議（正副会長 敬称略）

・開催日時 令和5年10月11日（水曜日）午後2時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【協議事項・協議結果】

① 社団法人認可50周年記念式典等について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 埼玉県トラック協会の事業継続計画書（BCP）の策定について

② 第20回 児童絵画作品コンクール表彰式について

③ 行事予定表について

④ 物流革新緊急パッケージについて

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第8回正副会長会議（正副会長 敬称略）

・開催日時 令和5年11月14日（火曜日）午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

・会長 瀬山 豪 副会長 遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【報告事項・報告結果】

① 自由民主党埼玉県支部連合会及び公明党埼玉県本部との意見交換会について

- ② 国土交通大臣表彰 内規の変更について
- ③ 正副会長及びブロック協議会長合同会議の開催について
- ④ 令和6年新年賀詞交歓会等について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第9回正副会長会議・ブロック協議会長合同会議（正副会長、ブロック協議会長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年12月19日（火曜日）午後3時50分
- ・開催場所 埼玉県吉川市内
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、川島 満、遠藤 光
- ・協議会長 西部ブロック協議会 鈴木孝明、北部ブロック協議会 金子展明

【審議事項・審議結果】

- ① 国土交通大臣表彰推薦候補者について
- ② 令和6年 交通遺児募金額（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」提言の公表について
 - ② 正副会長会議・正副委員長会議（1月16日）について
 - ③ 支部と市町村による物資輸送拠点施設の現場確認について
 - ④ 2023年度 Gマーク認定について
 - ⑤ 令和5年度 物流セミナーの開催について
 - ⑥ 東部従業員サービスセンターの土地利用見直しについて
 - ⑦ 行事予定表について
 - ⑧ 令和6年度 税制改正に関する要望と結果について（速報版）
 - ⑨ 各ブロック協議会の活動状況報告等について
 - ⑩ 埼玉県トラック協会 職員給与の物価高騰に伴うベースアップについて（案）
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第10回正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年1月16日（火曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「つつじ」
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【報告事項・報告結果】

- ① 能登半島地震に伴う緊急物資輸送に関する対応状況について
 - ② 正副会長・正副委員長会議審議事項等について
 - ③ 第8回 理事会審議事項等について
 - ④ 令和6年 新年賀詞交歓会及び令和5年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会の運営要領について
- 上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 第11回正副会長会議（正副会長 敬称略）
 - ・開催日時 令和6年2月14日（水曜日）午後2時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 - ア. 総務委員会（総務部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - イ. 経営支援委員会（経理部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - ウ. 労務対策委員会（業務部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - エ. 労働災害防止推進委員会（陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - オ. 交通対策委員会（交通安全部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - カ. 適正化事業推進委員会（適正化事業部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - キ. 環境対策委員会（環境防災部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - ク. 災害対策・施設運営委員会（環境防災部）事業計画（案）及び予算（案）について
- ② 「令和6年度 能登半島地震」に係る「災害見舞金」の募集について（全日本トラック協会）
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 能登半島地震に伴う緊急物資輸送に関する対応状況について
- ② 外国人特定技能制度への対応について
- ③ 令和5年度 物流セミナー開催（案）について
- ④ 行事予定表について
上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 第12回正副会長会議（正副会長 敬称略）
 - ・開催日時 令和6年3月12日（火曜日）午後0時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心3-3
ホテルブリランテ武蔵野 6階「藤」
 - ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業計画（案）について
- ② 令和6年度 一般会計及び交付金特別会計収支予算（案）について
- ③ 令和6年度 助成事業における取り扱い（案）について
- ④ 令和6年度 適正化事業活動指針について（全日本トラック協会）
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 埼玉県への施策並びに予算編成に対する要望への自由民主党・

公明党からの回答について

- ② 令和6年度 物流セミナー運営要領について
 - ③ 「令和7年度 道路関係における要望事項」の受付について
 - ④ 埼玉県トラック協会 職員人事異動について
 - ⑤ 埼玉県トラック運送事業者燃料価格高騰支援金について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第13回正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年3月26日（火曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 協会関連団体の総会開催日程について
 - ② 社団法人認可50周年記念事業 海外事情視察調査について
 - ③ 第29回 全国トラック運送事業者大会について
 - ④ その他（理事会対応）
 - ア. 借入最高限度額の決定について
 - イ. 基金の管理状況について
 - ウ. 役員の報酬（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 安全性優良事業所（Gマーク）認定状況について
 - ② 行事予定表について
 - ③ 埼玉運輸支局 人事異動について
 - ④ 埼玉県警察 人事異動について
- 上記について、異議なく了承された。

（4）委員会の開催状況

◆ 総務委員会

○ 令和5年度 第1回 総務委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「さくらそう・ふじ」
- ・委員長 加地昭俊 副委員長 野口靖雄
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
- ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について
- ③ 各事業の方向性について
 - ア. 第20回 児童絵画作品コンクールについて

- イ. 第17回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペについて
 - ウ. 埼玉県トラック協会 創立50周年記念事業について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 全国秋の交通安全運動週間中における NACK 5 を活用した協会事業の PR 活動について
 - ② 本日のスケジュールについて
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第2回 総務委員会 (正副委員長 敬称略)

- ・開催日時 令和5年9月4日(月曜日) 午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 埼玉県トラック協会 創立50周年記念事業について
 - ② 第17回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペについて
 - ③ 「サイトくん会報(協会報)」の在り方について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第20回 児童絵画作品コンクールについて
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第3回 総務委員会 (正副委員長 敬称略)

- ・開催日時 令和5年12月4日(月曜日) 午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 社団法人認可50周年事業記念式典について
- ② 社団法人認可50周年記念誌について

【協議事項・協議結果】

- ① 令和6年度事業について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第20回 児童絵画作品コンクールの開催結果について
 - ② 第17回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペの開催結果について
 - ③ 次回委員会日程調整について
- 上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 第4回 総務委員会（正副委員長 敬称略）
 - ・開催日時 令和6年2月5日（月曜日）午後2時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治
 - ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業計画実施状況について
 - ② 令和5年度 予算執行状況について
 - ③ 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 - ④ 社団法人認可50周年記念品（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

◆労務対策委員会

- 令和5年度 第1回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）
 - ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「やまぶき・さつき」
 - ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二
 - ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
 - ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について
 - ③ 各事業の方向性について
 - ア. 令和5年度中のセミナー等の開催について
 - イ. 「標準的な運賃」の届出に係る説明会について
 - ウ. 大型・中型等免許取得助成の変更点について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 全国秋の交通安全運動週間中における NACK 5 を活用した協会事業の PR 活動について
 - ② 本日のスケジュールについて
- 上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 第2回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）
 - ・開催日時 令和5年9月26日（木曜日）午後2時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二
 - ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 労働安全衛生規則改正に伴う新たな助成金制度（案）について
 - ② 交通運輸政策の要請に対する回答（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成対象検査医療機関の追加について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第3回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月6日（火曜日）午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二

- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業の進捗状況について
 - ② 令和6年度 事業計画（案）並びに予算（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和5年度 第4回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年3月18日（月曜日）午前11時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二

- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 助成事業における取り扱いについて
- 上記について、異議なく承認された。

◆交通対策委員会

○ 令和5年度 第1回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセスB」
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二

- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
- ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について
- ③ 各事業の方向性について

ア. 交通安全大会について

イ. 交通安全フェアについて

- ④ 一般財団法人埼玉県交通安全協会に係る交通栄誉賞「緑十字銅賞」及び警察本部長・県交通安全協会長連名表彰受賞候補者の推薦（案）について
- ⑤ 令和6年 新入学児童防犯ブザー寄贈に係る事業者の選定（案）について
- ⑥ 全国秋の交通安全運動週間中における NACK5 を活用した協会事業の PR 活動について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「第3回 交通安全川柳コンテスト」の開催について
- ② 本日のスケジュールについて

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第2回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年8月7日（月曜日）午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 交通安全フェアの在り方検討について
- ② 全国秋の交通安全運動週間中における NACK5 を活用した協会事業の PR 活動について
- ③ 埼玉県交通安全対策協議会に係る交通安全功労者等表彰の推薦（案）について
- ④ 交通安全大会の運営要領（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「光るトラック型防犯ブザー」の配布方法について
 - ② 全国トラックドライバー・コンテスト参加に係る経費負担について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第3回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年11月22日（水曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 交通安全大使の選任（案）について
- ② 交通安全フェアの方向性の検討について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 交通安全大会のアンケート結果について
- ② 「FUNKY FRIDAY 秋の全国交通安全運動スペシャル」 「KEEP38プロジェクト」 アンケート結果について
- ③ 埼玉県（防犯・交通安全課）からの事業の予算執行について
- ④ 交対協の交通安全功労者の推薦者変更について
- ⑤ 令和5年度 埼ト協安全運転コンクール・埼玉県高速道路交通安全協議会関係合同表彰式の日程について
- ⑥ 助成金の執行状況について
- ⑦ KEEP38オリジナルステッカーの配布について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第4回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月1日（木曜日） 午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告について
- ② 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
- ③ 令和6年度 安全装置装着助成金の助成額変更（案）について
- ④ 令和6年度 安全運転コンクールの実施（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 埼ト協安全運転コンクール・埼玉県高速道路交通安全協議会合同表彰式運営要領について
 - ② 交通安全功労者等の表彰者決定について
- 上記について、異議なく了承された。

◆環境対策委員会

○ 令和5年度 第1回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日） 午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセスA」
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 道川裕三
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
- ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について

- ③ 各事業の方向性について
ア. トラックの森づくり事業について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 全国秋の交通安全運動週間中における NACK 5 を活用した協会事業の PR 活動について
② 本日のスケジュールについて
上記について、異議なく了承された。

○ 令和 5 年度 第 2 回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 7 月 27 日（木曜日） 午前 10 時 30 分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目 299 番地 3
埼玉県トラック総合会館 5 階中会議室
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15 名

【審議事項・審議結果】

- ① 脱炭素に向けた取り組みの検討について～「環境フェア」在り方検討～
② 令和 5 年度 埼玉県トラック協会森づくり活動計画書（案）について
③ 木育推進園への積み木寄贈（案）について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和 5 年度 第 3 回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 10 月 10 日（火曜日） 午後 1 時 30 分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目 299 番地 3
埼玉県トラック総合会館 5 階中会議室
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15 名

【審議事項・審議結果】

- ① 脱炭素に向けた取り組みの検討について～「環境フェア」在り方検討～（継続審議）
② 埼玉県トラック協会 東部ブロック協議会に係る「トラックの森づくり事業」事業計画（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 木育推進園への積み木寄贈式について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和 5 年度 第 4 回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 12 月 13 日（水曜日） 午後 1 時 30 分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目 299 番地 3
埼玉県トラック総合会館 5 階中会議室

・委員 長 鈴木孝明 副委員長 池永和義

・委員 数 15名

【審議事項・審議結果】

① 令和5年度 事業進捗状況及び令和6年度 新規事業について

② 令和5年度 環境セミナーの開催（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 埼玉県の環境イベントについて

② 木育推進園への積み木寄贈式について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第5回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年2月7日（水曜日）午後0時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

・委員 長 鈴木孝明 副委員長 池永和義

・委員 数 15名

【審議事項・審議結果】

① 令和5年度 事業報告について

② 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 埼玉県トラック協会 東部ブロック協議会「トラックの森づくり事業」に係る植樹贈呈式の開催について

② 環境セミナーの開催について

③ 「埼玉県 SDGs パートナー」への登録支援について

上記について、異議なく了承された。

◆災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

○ 令和5年度 第1回 災害対策・施設運営委員会

・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセスA」

・委員 長 織田 豊 副委員長 岩崎克美

・委員 数 15名

【審議事項・審議結果】

① 委員長並びに副委員長の選任について

② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について

③ 各事業の方向性について

ア. 総合教育センターを埼玉県「広域支援拠点」とすることについて
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 災害物流専門家研修について
- ② 各市町村（防災担当部署）との意見交換等の開催について
- ③ 全国秋の交通安全運動週間中における NACK 5 を活用した協会事業の PR 活動について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和 5 年度 第 2 回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 7 月 27 日（木曜日） 午後 1 時 00 分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目 299 番地 3
埼玉県トラック総合会館 5 階中会議室
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15 名

【審議事項・審議結果】

- ① 広域支援拠点の確保に関する協定書（案）について
- ② 埼玉県特別機動援助隊構成機関への車両寄贈（案）について
- ③ 防災体制の強化について
- ④ 災害時拠点施設の視察について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 総合教育センター講習等実施状況について
 - ② 令和 5 年度 第 1 回「災害物流専門家研修」の開催状況について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和 5 年度 第 3 回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 10 月 10 日（火曜日） 午後 2 時 30 分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目 299 番地 3
埼玉県トラック総合会館 5 階中会議室
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15 名

【審議事項・審議結果】

- ① 防災体制強化の取り組みの一部修正について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 広域支援拠点の確保に関する協定締結について
 - ② 公益社団法人福岡県トラック協会 緊急物資輸送センター視察及び公益社団法人熊本県トラック協会訪問について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和 5 年度 第 4 回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和 5 年 12 月 13 日（水曜日） 午後 2 時 30 分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業進捗状況及び令和6年度 新規事業について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 埼玉県中央防災基地現場確認等の実施概要について
- ② 公益社団法人福岡県トラック協会 緊急物資輸送センター視察及び公益社団法人熊本県トラック協会訪問の報告について
- ③ 「緊急物資輸送車」車両表示作成と各支部への送付について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第5回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月7日（水曜日）午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告について
- ② 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 埼玉 SMART 登録機関に対する車両贈呈式の開催について
- ② 「緊急物資輸送車」車両表示作成と各支部送付について
- ③ 能登半島地震に伴う緊急物資輸送に関する対応状況について
上記について、異議なく了承された。

◆経営支援委員会

○ 令和5年度 第1回 経営支援委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「さくらそう・ふじ」
- ・委員長 森田康士 副委員長 坂本和雄
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
- ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について
- ③ 各事業の方向性について

- ア. 事業承継セミナーについて
 - イ. DX 普及啓発セミナーについて
 - ウ. 物流経営士資格認定講座受講の支援について
 - エ. SDGs 普及について
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和5年度 第2回 経営支援委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年9月4日（月曜日）午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 森田康士 副委員長 新井宏幸

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① SDGs（持続可能な開発目標）セミナーの開催について
 - ② 事業承継セミナーの開催について
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和5年度 第3回 経営支援委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月5日（月曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 森田康士 副委員長 新井宏幸

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業の進捗状況について
 - ② 令和6年度 事業計画（案）並びに予算（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

◆適正化事業推進委員会

○ 令和5年度 第1回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月13日（木曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセスB」
- ・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長並びに副委員長の選任について
 - ② 令和5年度 事業計画並びに予算概要説明について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 全国秋の交通安全運動週間中における NACK 5 を活用した協会事業の PR

活動について

- ② D・E 評価事業所を対象とした巡回指導について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第2回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年8月7日（月曜日）午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年 適正化事業の進捗状況について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 安全性評価事業の申請状況について
- ② トラックGメンに係る適正化事業実施機関の対応について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第3回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和5年11月22日（水曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 物流セミナーの開催等について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 適正化事業の進捗状況について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第4回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月1日（木曜日）午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 適正化事業の進捗状況について
- ② 令和5年度 物流セミナーの開催について
- ③ 令和5年度 安全性優良事業所の認定について
上記について、異議なく了承された。

◆埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 評議委員会

○ 令和5年度 第1回 埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 評議委員会

- ・開催日時 令和5年12月5日（火曜日） 午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 野尻俊明（委員長 敬称略）
- ・委員数 9名

【審議事項・審議結果】

- ① 委員長選出について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 適正化事業の進捗状況について
- ② 令和5年度 安全性優良事業所の申請状況について
- ③ 令和5年度 物流セミナーの開催について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 第2回 埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 評議委員会

- ・開催日時 令和6年3月6日（水曜日） 午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 野尻俊明（委員長 敬称略）
- ・委員数 9名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 適正化事業の事業計画（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 事業報告について
- ② 令和5年度 物流セミナーの開催について
上記について、異議なく了承された。

(5) 部会の開催状況

◆ 青年部会

○ 令和5年度 青年部会 第1回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月12日（水曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

埼玉県トラック総合会館 5階中会議室

- ・ 部 会 長 浅見禄郎
- 副部会長 石川稔大、古谷隆之、前場一範、倉林 豊
- 常任幹事 青木祐樹、小鮎拓馬
- 監 事 野村亨、中野敦

【審議事項・審議結果】

- ① 第11回 通常総会について
- ② 第34回 全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会（山梨県）・第29回 関東トラック協会青年部会 チャリティゴルフ大会について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和5年度 青年部会 第2回 役員会・第1回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・ 開催日時 令和5年5月15日（月曜日）
役員会：午後2時30分
幹事会：午後4時00分
- ・ 開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・ 部 会 長 浅見禄郎
- 副部会長 石川稔大、古谷隆之、前場一範、倉林 豊
- 常任幹事 青木祐樹、小鮎拓馬
- 監 事 野村 亨、中野 敦
- 幹 事 長野幸樹、岡崎輝、鶴岡賢一郎、川島健太郎、星山優貴、中根利正、
中澤健蔵、田中誠、鈴木真隆、折笠荘八、松澤直樹、久米貴士、
北岩孝志

【審議事項・審議結果】

- ① 第11回 通常総会について
- ② 第34回 全日本トラック協会青年部会 関東ブロック大会（山梨県）・第29回 関東トラック協会青年部会 チャリティゴルフ大会について
- ③ 令和5年度 事業・組織について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 物流DX研修について
- ② ペットボトルキャップの回収事業について
- ③ 他県交流会について
- ④ 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 青年部会 第3回 役員会（役員 敬称略）

- ・ 開催日時 令和5年6月17日（土曜日） 午後4時30分
- ・ 開催場所 宮城県岩沼市大手町3-18
ホテル原田 in さくら

- ・部会長 浅見禄郎
- 副部会長 石川稔大、古谷隆之、前場一範、倉林 豊
- 常任幹事 青木祐樹、小鮎拓馬
- 監 事 野村 亨、中野 敦

【審議事項・審議結果】

- ① 第11回 通常総会の運営について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項】

- ① 今後の予定について
上記①について、異議なく了承された。

○ 一般社団法人埼玉県トラック協会 青年部会 研修会・第11回 通常総会・交流会・懇親ゴルフ

- ・開催日時 令和5年6月17日（土曜日） 午後4時30分
- ・開催場所 宮城県岩沼市大手町3-18
ホテル原田 in さくら
- ・出席者数 議決権数 22名 出席者数20名（うち委任状3名）

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告及び収支決算承認について
- ② 幹事の選任及び役員改選、顧問の就任について
- ③ 令和5年度 事業計画（案）及び収支予算（案）承認について
- ④ 規約・規程の改正について
上記について、異議なく承認された。

- ・研修会 宮城県柴田郡柴田町船岡東原町136
株式会社 JMD
- ・参加者数 21名
- ・交流会 宮城県柴田郡大河原町広表49-5
ダイニングわこう
- ・参加者数 交流会36名（宮城県トラック協会 青年部会 仙南支部7名）
- ・ゴルフ 宮城県柴田郡柴田町大字船迫字日光48
表蔵王国際ゴルフクラブ
- ・参加者 20名（宮城県トラック協会 青年部会 仙南支部5名）

○ 令和5年度 青年部会 第4回 役員会・第2回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和5年7月21日（金曜日）
役員会：午後2時30分
幹事会：午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大
- 副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、
高野 隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、
中村 寿

【審議事項・審議結果】

- ① 事業報告及び予算執行状況について
- ② 令和5年度 県青年部会各事業について
- ③ 関東トラック協会 青年部会 令和5年度 研修見学会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 県青年部会費について
- ② 全日本トラック協会 青年経営者等による先進的な事業取り組みに対する顕彰実施について
- ③ 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 青年部会 第5回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和5年8月21日（月曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・部会長 石川稔大
副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 予算執行状況について
- ② 令和5年度 県青年部会各事業について
- ③ 関東トラック協会 青年部会 令和5年度研修見学会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 青年部会 第6回 役員会・第3回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和5年9月11日（月曜日）
役員会：午後2時30分
幹事会：午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大

副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、
高野 隼、阿部竜也、久保真康、折笠荘八、小辻雅也、中村英一、
中村 寿

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
- ② 令和5年度 県青年部会各事業について
- ③ 関東トラック協会 青年部会 令和5年度研修見学会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○令和5年度 青年部会社会貢献活動

- ・実施日時 令和5年10月24日（火曜日） 午前10時00分
- ・実施場所 さいたま市浦和区 JR 浦和駅西口周辺
- ・参加者数 22名
- ・実施内容 清掃活動

○ 令和5年度 青年部会 第7回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和5年10月24日（火曜日） 午前11時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」
- ・部会長 石川稔大
副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
- ② 令和5年度 県青年部会各事業について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 関東トラック協会 青年部会 令和5年度研修見学会について
- ② 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和5年度 青年部会 第8回 役員会・第4回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和5年11月15日（水曜日）
役員会：午後2時30分

幹事会：午後4時00分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大
- 副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
- 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
- 監 事 野口知司、鈴木真隆
- 幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、
高野 隼、阿部竜也、久保真康、折笠荘八、小辻雅也、中村英一、
中村 寿

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
- ② 令和5年度 県青年部会各事業について
- ③ 令和5年度 関東トラック協会 青年部会研修見学会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

- 青年部会 チャリティゴルフ交流会
 - ・開催日時 令和5年11月25日（土曜日） 午前9時52分
 - ・開催場所 埼玉県上尾市中分6-40
大宮ゴルフコース
 - ・参加者 31名

 - 令和5年度 青年部会 第9回 役員会（役員 敬称略）
 - ・開催日時 令和5年12月4日（月曜日） 午後1時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
 - ・部会長 石川稔大
 - 副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
 - 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
 - 監 事 野口知司、鈴木真隆
- 【審議事項・審議結果】
- ① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
 - ② 令和5年度 県青年部会各事業について
 - ③ 令和5年度 関東トラック協会青年部会研修見学会について
上記について、異議なく承認された。
- 【報告事項・報告結果】
- ① 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 青年部会 臨時役員会 (役員 敬称略)
 - ・開催日時 令和5年12月20日(水曜日) 午前11時00分
 - ・開催方法 Zoom
 - ・部会長 石川稔大
 - 副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
 - 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
 - 監 事 野口知司、鈴木真隆
 - 【審議事項・審議結果】
 - ① 令和6年 新春研修交流会の開催について
 - ② 令和5年度 北部ブロック担当事業について
上記について、異議なく承認された。

- 令和5年度 青年部会 第10回 役員会・第5回 幹事会 (役員・幹事 敬称略)
 - ・開催日時 令和6年1月22日(月曜日)
 - 役員会：午後2時30分
 - 幹事会：午後4時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
 - ・部会長 石川稔大
 - 副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
 - 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
 - 監 事 野口知司、鈴木真隆
 - 幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、
高野 隼、阿部竜也、久保真康、折笠荘八、小辻雅也、中村英一、
中村 寿
 - 【審議事項・審議結果】
 - ① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
 - ② 令和5年度 県青年部会各事業について
上記について、異議なく承認された。
 - 【報告事項・報告結果】
 - ① 公益社団法人全日本トラック協会青年部会 全国大会について
 - ② 令和6年 能登半島地震被災者支援に係る義援金のお願いについて
 - ③ 令和6年 新年会の開催について
 - ④ 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

- 令和5年度 青年部会 第11回 役員会 (役員 敬称略)
 - ・開催日時 令和6年2月7日(土曜日) 午後3時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」
 - ・部会長 石川稔大

副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年 新春研修会の運営について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年 能登半島地震被災者支援に係る見舞金について
② 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

- 青年部会 実利につながる勉強会・交流会
・開催日時 令和6年3月2日（土曜日）
勉強会：午後3時00分
交流会：午後5時00分
・開催場所 勉強会：埼玉県熊谷市筑波1-99-1
キングアンバサダーホテル熊谷
交流会：埼玉県熊谷市筑波2丁目87
大島屋 熊谷北口店
・参加者 47名
・講演内容 演目：「物流業界の2024年問題への労務対応」
講師：三井住友海上経営サポートセンター
経営リスクアドバイザー 松本徹也様
- 令和5年度 青年部会 第12回 役員会・第6回 幹事会（役員・幹事 敬称略）
・開催日時 令和6年3月13日（水曜日）
役員会：午後2時30分
幹事会：午後4時00分
・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
・部長 石川稔大
副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、
高野 隼、阿部竜也、久保真康、折笠荘八、小辻雅也、中村英一、
中村 寿
【審議事項・審議結果】
① 令和5年度 事業報告及び予算執行状況について
② 令和6年度 事業計画（案）及び運営について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 埼玉県トラック運送事業燃料価格高騰支援金について
 - ② 今後の予定について
- 上記について、異議なく了承された。

◆重量部会

- 重量部会 令和5年度 第1回 役員会 (役員 敬称略)
 - ・開催日時 令和5年4月17日(月曜日) 午前10時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・部会長 添野和良 副部会長 大石 登、野口靖雄
 - ・幹事 高橋 淳、古屋 武、新井雅史、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告及び収支報告について
 - ② 令和5年度 事業計画(案)及び予算(案)について
 - ③ 役員の改選について
 - ④ 通常総会の開催について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和4年度「高さ指定道路」及び「重さ指定道路」の指定に関する要望の結果について
 - ② 今後の予定について
- 上記について、異議なく了承された。

- 重量部会 令和5年度 第2回 役員会 (役員 敬称略)
 - ・開催日時 令和5年6月9日(金曜日) 午後2時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・部会長 添野和良 副部会長 大石 登、野口靖雄
 - ・幹事 高橋 淳、古屋 武、新井雅史、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 重量部会通常総会の運営要領について
 - ② 令和5年度 関東・甲信越重量部会通常総会について
- 上記について、異議なく承認された。

- 重量部会 令和5年度 通常総会
 - ・開催日時 令和5年6月9日(金曜日) 午後3時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・出席者数 議決権数 28名 出席者数 28名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告並びに収支決算承認の件
- ② 令和5年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件
- ③ 役員の改選の件

上記について、異議なく了承された。

- ・研修会 演目：「特車制度研修会」
講師：行政書士法人 佐久間行政法務事務所
代表行政書士 佐久間翔一様

- 重量部会 配車・営業担当者交流会
 - ・開催日時 令和5年8月2日（水曜日）午後5時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区錦町682-2 JACK大宮18階
中華料理 東天紅 JACK大宮店
 - ・参加者数 23名
- 重量部会 令和5年度 第3回 役員会（役員 敬称略）
 - ・開催日時 令和5年11月28日（火曜日）午後2時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
 - ・幹事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川孝之、
江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 新春研修会の開催について
- 上記について、異議なく承認された。

- 重量部会 令和5年度 第4回 役員会（役員 敬称略）
 - ・開催日時 令和6年2月13日（火曜日）午後2時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
大宮サンパレス／GLANZ
 - ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
 - ・幹事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川孝之、
江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年 新春研修会の運営要領について
- ② 令和6年度事業について
- ③ 新入部会員について

上記について、異議なく承認された。

- 重量部会 令和6年新春研修会
 - ・開催日時 令和6年2月13日（火曜日）午後3時30分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
- ・参加者数 23名
大宮サンパレス／GLANZ
- ・研修会 演目：「2024年問題対策セミナー」
講師：株式会社TMC 経営支援センター
社会保険労務士 小沼友宏様

◆路線部会

- 令和5年度 第1回 路線部会 役員会 (役員 敬称略)
 - ・開催日時 令和5年5月24日(水曜日) 午前10時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
 - ・部会長 柿沼和光 副部会長 香田隆治
 - ・東部ブロック ブロック長 宗形幸寿 副ブロック長 栗林裕司
 - ・南部ブロック ブロック長 香田隆治 副ブロック長 片山慈章
 - ・西部ブロック ブロック長 脇野知己 副ブロック長 齋藤達矢
 - ・北部ブロック ブロック長 高木秀樹 副ブロック長 阿部克彦

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告及び収支報告について
- ② 令和5年度 事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ③ 役員改選について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 通常総会の運営要領について

上記について、異議なく了承された。

- 路線部会 令和5年度 通常総会
 - ・開催日時 令和5年7月24日(月曜日) 午後3時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 6階大会議室
 - ・参加者数 議決権数53名 出席者数48名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告並びに収支決算承認の件
- ② 令和5年度 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件
- ③ 役員改選の件

上記について、異議なく承認された。

- ・研修会 演目：「自動車運転者の2024年問題対策セミナー」
講師：株式会社TMC 経営支援センター

社会保険労務士 小沼友宏様

- 路線部会 令和6年 新春研修会
 - ・開催日時 令和6年2月27日（火曜日） 午後3時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
ホテルブリランテ武蔵野 5階
 - ・参加者数 29名
 - ・研修会 演目：「適正化事業の概要とトラックGメンの活動について」
講師：埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関
次長 田尾 勝様
演目：「運送事業者における働き方改革と労務管理」
講師：社会保険労務士事務所 オフィスわたなべ
代表 渡邊 智様

◆ 海上コンテナ部会

- 令和5年度 第1回 海上コンテナ部会 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和5年4月24日（月曜日） 午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・部会長 穂山正明 副部会長 齋藤増男、宮地 宙、小笠原龍美
- ・幹事 古越 誠、和田拓也、奥澤 崇、小山武彦
- ・監事 小澤常泰

【審議事項・審議結果】

- ① 令和4年度 事業報告及び収支報告について
- ② 令和5年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ③ 第13期 通常総会の開催について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項】

- ① 東京港コンテナターミナル所要時間等見える化システムに関する協力依頼について
- ② 関東トラック協会海上コンテナ部会 第22回東京港待機時間調査へのご協力
のお願いについて

上記について、異議なく了承された。

- 第13期 海上コンテナ部会 通常総会

- ・開催日時 令和5年6月30日（金曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
埼玉県トラック総合会館 5階中会議室
- ・参加者数 議決権数 26名 出席者数 24名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告並びに収支決算承認の件
 - ② 令和6年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件
- 上記について、異議なく承認された。

- ・研修会 「改正改善基準告示に係る説明会」
講師：厚生労働省 埼玉労働局 労働基準部 監督課 担当官

○ 海上コンテナ部会 令和5年度夏季意見交歓会

- ・開催日時 令和5年9月21日（木曜日）午後5時00分
- ・開催場所 埼玉県羽生市小松台1-603-38
株式会社盛運 羽生ロジスティクスセンター

【審議事項・審議結果】

- ① 東京港「見える化事業」への協力について
 - ② 令和6年度 全日本トラック協会 海上コンテナ部会の通常総会について
上記について、異議なく承認された。
- ・参加者数 17名

○ 海上コンテナ部会 令和5年度年末意見交歓会

- ・開催日時 令和5年12月15日（金曜日）午後5時30分
- ・開催場所 埼玉県春日部市中央1丁目9-17 鶴屋第3ビル1階
酔香園

【審議事項・審議結果】

- ① 国際海上コンテナの陸上輸送の安全性確保に向けた実態調査への協力依頼について
 - ② 令和6年 新春研修会の開催について
上記について、異議なく承認された。
- ・参加者数 10名

○ 令和5年度 第2回 海上コンテナ部会 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年2月7日（水曜日）午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目173
マロードイン大宮 2階「桂林」
- ・部会長 穠山正明 副部会長 齋藤増男、宮地 宙、小笠原龍美
- ・幹事 古越 誠、和田拓也、奥澤 崇、小山武彦
- ・監事 小澤常泰

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業計画（案）及び令和6年度 第1回役員会並びに通常総会の日程について
- ② 令和6年 新春研修会の運営要領について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第22回 ・第23回 東京港待機時間調査について
上記について、異議なく承認された。

- 海上コンテナ部会 令和6年新春研修会
 - ・開催日時 令和6年2月7日(水曜日) 午後3時15分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目173
マロードイン大宮 2階「南昌」
 - ・参加者数 18名
 - ・研修会 「脳MRI健診の意義～健康起因事故防止のために～」
講師：運転従事者脳MRI健診支援機構 業務部長 野口一郎様
「働きやすい職場認証制度について」
講師：一般財団法人 日本海事協会 交通物流部 下坂菜央美様

4 基金造成事業等

(1) 基金利子の活用状況

① 基金利子活用状況

ア. ポスト新長期資金融資(令和5年度新規分)	35件	442,695,000円
イ. 一般資金融資(令和5年度新規分)	3件	17,830,000円
ウ. 利子補給額		4,408,117円

② 従業員サービスセンター利用状況

施設名	利用件数	利用者数
東部従業員サービスセンター	143件	1,819人
西部従業員サービスセンター	39件	2,795人
合計	182件	4,614人

③ 他の融資制度に対する助成

ア. 「セーフティネット制度融資に伴う信用保証料助成金」の交付	16件	2,037,400円
---------------------------------	-----	------------

④ 出捐金

全日本トラック協会が全国規模で実施する事業に資するため、交付金の23.0%に相当する事業に対し252,569,670円出捐した。